

北九州市立大学 地域戦略研究所
2017年度 地域課題研究

北九州における集客イベントの効果と展望 (4)

～ ミクニワールドスタジアム北九州 オープン1年目の現況調査 ～

2018年3月

北九州市立大学 地域戦略研究所

目 次

はじめに	1
ミクニワールドスタジアム北九州におけるギラヴァンツ北九州 2017年スタジアム観戦者 調査の集計データ 北九州市立大学 地域戦略研究所 教授 南 博	3
2018年シーズン開幕直後のギラヴァンツ北九州およびミクニワールドスタジアム北九州 に対する市民意識調査の集計データ 北九州市立大学 地域戦略研究所 教授 南 博	23
[参考] ギラヴァンツ北九州のホームゲーム入場者数の推移（2008～2017年）	51

※ 北九州市立大学地域戦略研究所「地域課題研究」とは

北九州市立大学地域戦略研究所が、北九州地域の抱える課題等について調査研究し、それに基づいた政策提言等を行うことによって地域貢献を行う事業です。

はじめに

北九州市立大学 地域戦略研究所 教授 南 博

北九州市立大学地域戦略研究所では、北九州市および周辺地域の社会・経済の活性化にスポーツ及び各種集客イベントが重要な役割を果たす可能性があることに着目し、2008年度から地域課題研究の一環として関連する調査研究および地域貢献活動に取り組んでいる(表1)。

2017年度は、2014年度以降の各年度と同様に「北九州における集客イベントの効果と展望」をテーマに地域課題研究に取り組んだ。本冊子は、その成果をとりまとめたものである。

2017年度は、2017年2月に供用開始されたミクニワールドスタジアム北九州の1年目の年となった。ミクニワールドスタジアム北九州は小倉駅から徒歩7分の場所にPFI事業で整備された球技スタジアムであり、「街なか」のスタジアムとして国内から大きな注目を集めている。その1年目におけるスタジアム観戦者の実態や、1年を経ての市民のスタジアムに対する意識等について、それぞれアンケート調査を実施した結果を取りまとめている。また、ミクニワールドスタジアム北九州をホームスタジアムとするサッカークラブのギラヴァンツ北九州は、2016年にJ2最下位となり、2017年は初めてJ3に所属することとなり、また2018年もJ3に残留することとなった。いわゆる三部リーグ所属となったクラブに対する応援者ならびに一般市民の意識について調査した結果も同様にとりまとめている。また、参考資料として、ギラヴァンツ北九州のホームゲーム入場者の推移データを掲載している。

ギラヴァンツ北九州に関しては、ホームゲームの平均入場者数が2016シーズン(北九州市立本城陸上競技場で開催)の3,224人/試合から、2017シーズン(ミクニワールドスタジアム北九州で開催)の5,939人/試合へと大幅に増加し、ミクニワールドスタジアム北九州の整備効果は明らかとなっているが、ギラヴァンツ北九州の試合に対する一般的な市民からの観戦意欲は高まっていないなどの課題が本調査から明らかとなった。

なお、調査結果については、2016年度調査と同様、論文形式ではなく、集計データ(単純集計および基本的なクロス集計)について視覚的にわかりやすい形式として、資料としてとりまとめている。分析・考察を深めた学術論文については、他年度と比較する内容で今後執筆していく予定である。

表1 北九州市立大学地域戦略研究所^{注1}の地域課題研究における「スポーツおよび各種集客イベント等を活かしたまちづくり」関連の取り組み

年度	論文等のタイトル、活動内容
2008	・プロサッカーチームが北九州市に与える経済効果に関する研究
2009	スポーツを通じた地域活性化に関する基礎的研究 ・シンポジウム「スポーツを通じた北九州地域の活性化」 ・Jリーグチームと大学生の連携に関する研究 ー学生の主体性と活動の継続性を生み出すための二つの鍵ー ・Jリーグ加盟当初のギラヴァンツ北九州に関する市民意識分析 ・総合型地域スポーツクラブ事業の現状と課題
2010	プロスポーツにおける集客戦略に関する研究 ・イベント「Jリーグでまちをもっと面白くする！」開催記録 ・[参考資料] Jリーグ加盟1年目におけるギラヴァンツ北九州のスタジアム観戦者分析
2011	ギラヴァンツ北九州の社会的・経済的効果に関する研究 ・イベント「スポーツでもっと幸せな街へ。ギラヴァンツ北九州激励会」開催記録 ・Jリーグ加盟3年目を迎えるギラヴァンツ北九州に関する市民意識分析 ・[参考資料] 2011年におけるギラヴァンツ北九州のスタジアム観戦者像
2012	北九州における「集客」の現状と課題～ギラヴァンツ北九州、B-1 グランプリ in 北九州～ ・2012年のギラヴァンツ北九州のスタジアム観戦者の意識と特性 ・2013年シーズン当初のギラヴァンツ北九州に対する市民意識調査速報 ・北九州市立中央図書館でのギラヴァンツ北九州紹介展示について ・([参考資料] B-1 グランプリ in 北九州への来場者の評価および開催に伴う経済波及効果に関する研究)
2013	北九州におけるスポーツを活かしたまちづくりの課題と展望 ・2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に関する北九州市民の意識 ・地域スポーツを対象としたメディアによる地域振興とその課題 ・Jリーグクラブの資料アーカイブの意義と課題～愛媛プロスポーツアーカイブズの実践を踏まえて～ ・[参考資料] 集客低迷期のプロスポーツクラブのスタジアム観戦者実態と課題 ～2013年ギラヴァンツ北九州スタジアム観戦者調査結果から～ ・[活動]「北九州市立大学都市政策研究所 ギラヴァンツ北九州アーカイブ」の開設 ・[活動] 北九州市立中央図書館等との連携によるギラヴァンツ北九州関連情報発信等
2014	北九州における集客イベントの効果と展望 ・北九州マラソン2014開催に伴う経済波及効果 ・[参考資料]「全国餃子祭り in 北九州」に対する来場者評価および開催に伴う経済波及効果 ・2015年シーズン開幕直前のギラヴァンツ北九州に対する市民意識 ・ギラヴァンツ北九州の2014年スタジアム観戦者の現状分析 ・スポーツのキャンプ等誘致によるスポーツ文化普及・シティプロモーションの可能性とメディア対応のあり方
2015	北九州における集客イベントの効果と展望(2) ・ギラヴァンツ北九州の2015年スタジアム観戦者の現状分析 ・2016年シーズン開幕直後のギラヴァンツ北九州に対する市民意識 ・[活動]「北九州スタジアムを拠点とした魅力あるまちづくりシンポジウム」開催
2016	北九州における集客イベントの効果と展望(3) ・ギラヴァンツ北九州の2016年スタジアム観戦者の現状分析 ・2017年シーズン開幕直後のギラヴァンツ北九州に対する市民意識 ・[活動] 大学図書館での「北九州市立大学地域戦略研究所ギラヴァンツ北九州アーカイブ企画展」開催 ・[活動] 2017ギラヴァンツ北九州市民激励会でのトークイベント「ギラ番記者が読み解く2017シーズン」開催
2017	北九州における集客イベントの効果と展望(4) ～ミクニワールドスタジアム北九州 オープン1年目の現況調査～ ・ミクニワールドスタジアム北九州におけるギラヴァンツ北九州2017年スタジアム観戦者調査 ・2018年シーズン開幕直後のギラヴァンツ北九州およびミクニワールドスタジアム北九州に対する市民意識調査 ・ギラヴァンツ北九州のホームゲーム観戦者の推移

注1：2008年度から2014年度までは北九州市立大学都市政策研究所として実施。2015年11月に都市政策研究所から改組し、地域戦略研究所となった。

ミクニワールドスタジアム北九州における ギラヴァンツ北九州 2017年スタジアム観戦者調査の集計データ

北九州市立大学 地域戦略研究所 教授 南 博

1. 調査研究報告の位置づけ

(1) 研究の目的

北九州市をホームタウンとするプロサッカークラブ「ギラヴァンツ北九州」は、2010年にJリーグに加盟し、2010年から2016年まではJ2リーグ、2017年はJ3リーグに所属している。

ギラヴァンツ北九州の試合の入場者数は、北九州市立本城陸上競技場をホームスタジアムとしていた2010～2016年までは概ね一試合平均3千人台であり、J2リーグ平均(概ね6千人台)を大幅に下回る状況に低迷し、観戦者(スタジアムへの入場者)数の増加は、クラブ経営においても、ホームタウンを構成する地域の各主体にとっても大きな課題となり続けてきた。

スタジアム観戦者数の増加策の検討にあたっては多角的な検討が必要であるが、基礎データの一つとして現在のスタジアム観戦者の実態や意識を把握することは重要である。北九州市立大学は2010年以降、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)が実施するスタジアム観戦者調査の実査協力を継続して担い、リーグ共通設問に加えて北九州独自設問を用意し、ギラヴァンツ北九州のスタジアム観戦者の実態や意識について基礎的な分析と考察を行ってきた。

2017年においても同様に、今後の観戦者増加策に向けた地域全体の検討に際しての基礎的な検討材料を得ることを目指し、調査研究を実施した。

また、2017年はギラヴァンツ北九州の本拠地が、交通利便性が高く、近接して多様な機能が集積した小倉中心部に位置するミクニワールドスタジアム北九州に移った初年度であるとともに、ギラヴァンツ北九州がはじめてJ3に降格して試合を行う年となった。ミクニワールドスタジアム北九州への移転やJ3降格が観戦者の意識や行動実態に与える影響について、観戦者に対して実際にアンケート調査を行うことには大きな意義があり、関連設問を追加して調査を実施した。

(2) 本報告の位置づけ

本報告は、結果を簡潔に提示する観点から、「論文」ではなく「資料」として、主な設問別の集計データおよび簡略な考察を示す形式としている。

前述のとおり、本報告のデータは、公益社団法人日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)がJ1・J2・J3所属の全クラブを対象に毎年行っている「スタジアム観戦者調査」の2017年分の実施にあたり、筆者が実査協力者(ギラヴァンツ北九州担当)として参画する機会に合わせ、独自の設問を追加する形で調査実施することによって得たデータである。

なお、Jリーグ共通項目については、Jリーグ『2017 J3リーグスタジアム観戦者調査報告書』(2018年1月発行)において示されたギラヴァンツ北九州の結果と同一のデータを用いているが、設問ごとの無回答サンプルの処理に係るデータ集計方法にJリーグと本稿では若干の違いがあるため、集計結果の数値はわずかに異なる場合がある。ただし考察に際して影響を与える規模の差異はない。

2. 調査概要

本調査の実施日時等について、以下に記す。なお、調査方法については、2010年以降の毎回、同様の手法を用いている。

- 調査日時 2017年9月23日(土) 16:00~18:00(回収終了)
- 対象試合 2017 明治安田生命 J 3 リーグ第 24 節 ギラヴァンツ北九州 vs カターレ富山
試合開始：18:03 競技場：ミクニワールドスタジアム北九州
入場者数：4,843人 天候：曇 気温：23.6℃
- 調査方法 訪問留め置き法
(事前に抽出した座席に着座した観戦者に回答を依頼し、約30分後に再訪問して回収)
- 配布回収状況
配布数 481
有効回収数 472 (有効回収率 98.1%) ※当日の入場者の9.7%相当
- 席種別の回収状況 (C席ビジター(アウェイゴール裏)は調査対象外)

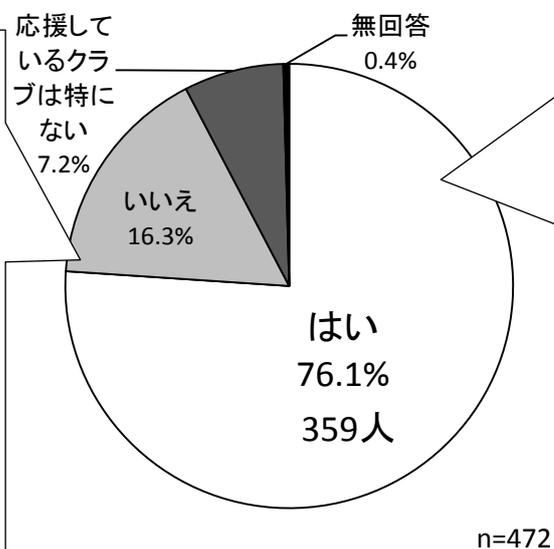
スタンド	席種	有効回収数	構成比
メインスタンド	G指定	33	7.0%
	S自由	94	19.9%
	A自由	44	9.3%
バックスタンド	B自由	63	13.3%
南サイドスタンド	Cホーム	186	39.4%
北サイドスタンド	Cホーム	52	11.0%
	Cビジター	-	-
合計		472	100.0%

3. 回答者の基本属性

(1) 応援しているJリーグクラブ

76.1%がギラヴァンツ北九州応援者であり、その86.7%がJリーグにギラヴァンツが加盟して以降に応援を始めている。応援1年目が23.7%となっており、ホームスタジアムがミクニワールドスタジアム北九州に移った効果と推測できる。ギラヴァンツ以外のクラブを応援している16.3%の内訳をみると対戦相手(富山)以外の応援者も多い。これは新しいスタジアムの見学のために様々なサポーターが来訪した結果と考えられる。

クラブ名	回答者数	比率
富山	19	24.7%
福岡	10	13.0%
山口	9	11.7%
千葉	8	10.4%
鳥栖	5	6.5%
大分	5	6.5%
G大阪	3	3.9%
広島	3	3.9%
鹿島	2	2.6%
浦和	2	2.6%
札幌	1	1.3%
横浜FM	1	1.3%
C大阪	1	1.3%
神戸	1	1.3%
群馬	1	1.3%
横浜FC	1	1.3%
名古屋	1	1.3%
岡山	1	1.3%
熊本	1	1.3%
無回答	2	2.6%
合計	77	100.0%



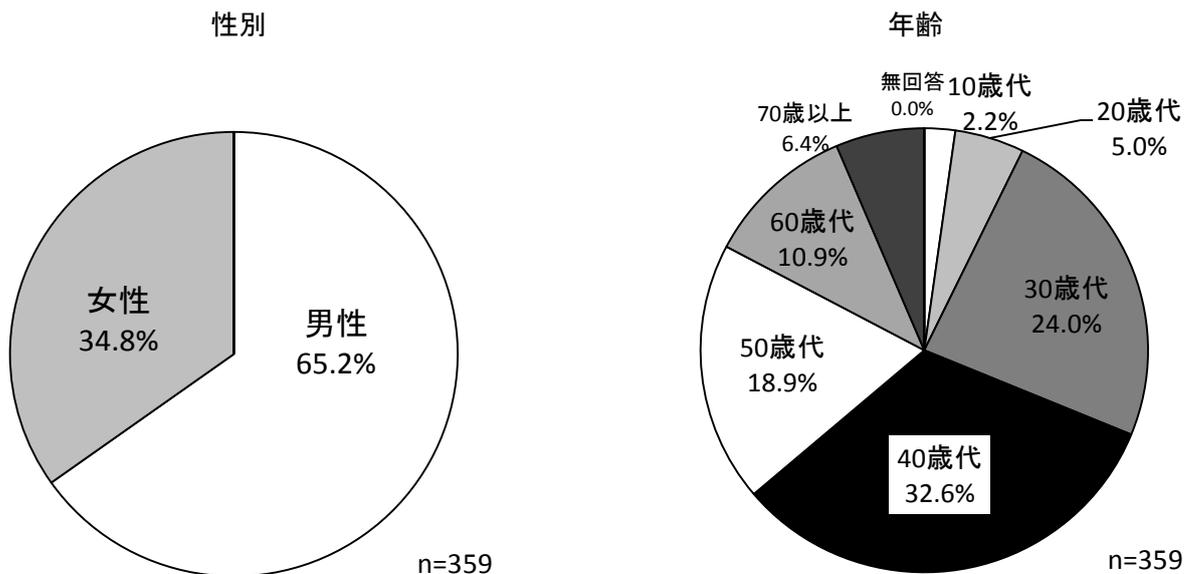
年数	回答者数	比率
1年目	85	23.7%
2年目	33	9.2%
3年目	32	8.9%
4年目	41	11.4%
5年目	41	11.4%
6年目	21	5.8%
7年目	27	7.5%
8年目	32	8.9%
9年目	11	3.1%
10年目	17	4.7%
11年目以上	12	3.3%
無回答	7	1.9%
合計	359	100.0%

→ Jリーグ加盟後 86.9%
JFLから 7.8%
九州リーグから 3.3%

以降、Jリーグ共通設問については、基本的にギラヴァンツ北九州応援者（n=359）を対象に集計した結果を示す。北九州独自設問については、設問内容に応じ、ギラヴァンツ北九州応援者と、それ以外の応援者の集計結果の比較等を実施する。

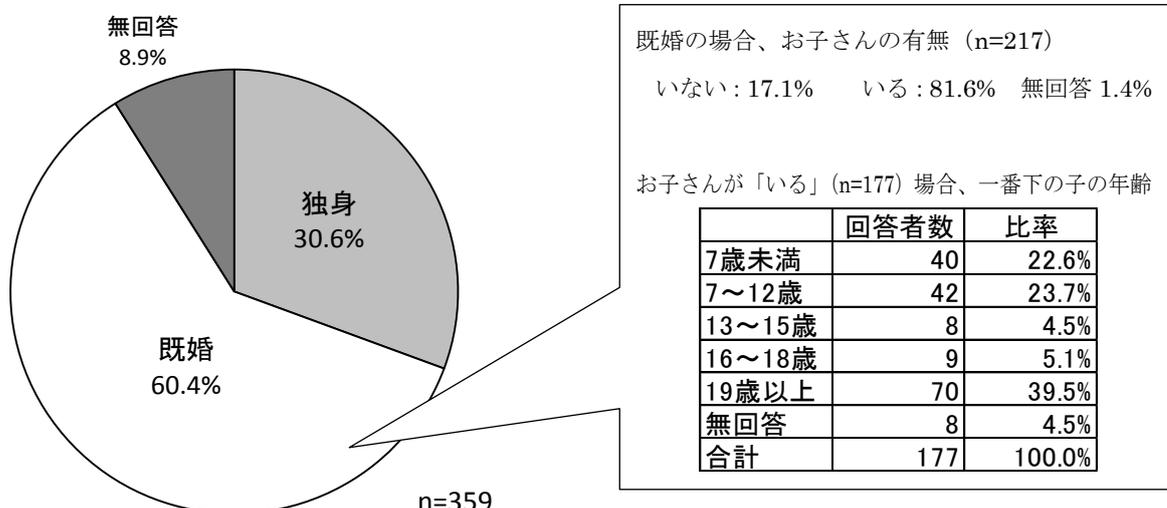
（2）性別・年齢（ギラヴァンツ北九州応援者）

性別、年齢構成については、2017年の調査結果と2016年以前の調査結果に傾向の違いは見られない。



平均 46.2 歳 （男性 45.7 歳、女性 47.0 歳）
※前年平均 45.8 歳

（3）家族構成（ギラヴァンツ北九州応援者）



(4) 居住地

回答者全体の64.0%が北九州市に居住し、その中では小倉北区在住者が最も多い。次いで八幡西区、小倉南区となっている。北九州市以外では、福岡市、下関市、関東地方、九州地方（福岡県除く）等からの来場者が多い。ギラヴァンツ北九州応援者に限ると、北九州市の他、中遠、京築地域からの来場者も比較的多い。

居住地	ファン種別	ギラヴァンツ応援者		他クラブ応援者		応援クラブなし等		回答者 合計	
		回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比	回答者数	構成比
北九州市		272	75.8%	9	11.7%	21	58.3%	302	64.0%
	門司区	33	9.2%	0	0.0%	2	5.6%	35	7.4%
	小倉北区	54	15.0%	1	1.3%	4	11.1%	59	12.5%
	小倉南区	42	11.7%	3	3.9%	4	11.1%	49	10.4%
	若松区	38	10.6%	0	0.0%	3	8.3%	41	8.7%
	八幡東区	20	5.6%	2	2.6%	1	2.8%	23	4.9%
	八幡西区	49	13.6%	1	1.3%	1	2.8%	51	10.8%
	戸畑区	8	2.2%	1	1.3%	1	2.8%	10	2.1%
※区不明	28	7.8%	1	1.3%	5	13.9%	34	7.2%	
中遠	中間市	5	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.1%
	遠賀郡芦屋町	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
	遠賀郡遠賀町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	遠賀郡水巻町	2	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%
	遠賀郡岡垣町	7	1.9%	0	0.0%	0	0.0%	7	1.5%
	遠賀郡(町不明)	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
直轄	直方市	2	0.6%	1	1.3%	0	0.0%	3	0.6%
	宮若市	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.2%
	鞍手郡	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
京築	行橋市	8	2.2%	0	0.0%	1	2.8%	9	1.9%
	豊前市	0	0.0%	0	0.0%	1	2.8%	1	0.2%
	京都郡苅田町	4	1.1%	1	1.3%	1	2.8%	6	1.3%
	京都郡みやこ町	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	築上郡	2	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%
筑豊 (嘉飯、田川)	飯塚市	1	0.3%	1	1.3%	1	2.8%	3	0.6%
	嘉麻市	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	田川市	2	0.6%	0	0.0%	0	0.0%	2	0.4%
	田川郡	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.6%
宗像	宗像市	5	1.4%	0	0.0%	0	0.0%	5	1.1%
	福津市	3	0.8%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.6%
福岡都市圏 (宗像以外)	福岡市	7	1.9%	9	11.7%	4	11.1%	20	4.2%
	大野城市	2	0.6%	5	6.5%	0	0.0%	7	1.5%
	その他の市町	0	0.0%	2	2.6%	0	0.0%	2	0.4%
その他福岡県(筑後地方等)	2	0.6%	2	2.6%	0	0.0%	4	0.8%	
山口県	下関市	6	1.7%	5	6.5%	3	8.3%	14	3.0%
	宇部市	1	0.3%	2	2.6%	0	0.0%	3	0.6%
	山口市	2	0.6%	3	3.9%	1	2.8%	6	1.3%
	山陽小野田市	1	0.3%	1	1.3%	0	0.0%	2	0.4%
	その他の市町村	1	0.3%	1	1.3%	0	0.0%	2	0.4%
北海道・東北		0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
関東地方		4	1.1%	13	16.9%	0	0.0%	17	3.6%
東海地方		0	0.0%	3	3.9%	0	0.0%	3	0.6%
北信越地方		0	0.0%	1	1.3%	0	0.0%	1	0.2%
近畿地方		1	0.3%	0	0.0%	1	2.8%	2	0.4%
中四国地方(山口除く)		3	0.8%	2	2.6%	0	0.0%	5	1.1%
九州地方(福岡除く)		8	2.2%	14	18.2%	2	5.6%	24	5.1%
無回答		2	0.6%	2	2.6%	0	0.0%	4	0.8%
合計		359	100.0%	77	100.0%	36	100.0%	472	100.0%

(5) 前年(2016年)のスタジアム観戦回数(ギラヴァンツ北九州応援者)

2016年にギラヴァンツ北九州が所属していたJ2リーグ(年間ホーム21試合、アウェイ21試合)に関しては単純平均11.37回の観戦回数となっており、毎試合のように来場していた回答者が多い。一方、2016年にJ2の試合を見ていない回答者も18.1%おり、新規あるいは久々に来場した回答者も比較的多い。なお、ギラヴァンツの所属していないカテゴリーの試合に関しては大半の回答者が2016年には観戦しておらず、2017年にギラヴァンツ北九州が所属したJ3リーグに関しても、多くの観戦者にとっては2017年がリーグ初観戦であったことがうかがわれる。

J1リーグ戦

	回答者数	比率
0試合	260	72.4%
1試合	26	7.2%
2~5試合	37	10.3%
6~9試合	3	0.8%
10試合以上	8	2.2%
無回答	25	7.0%
合計	359	100.0%

単純平均 0.79回

J1ルヴァンカップ

	回答者数	比率
0試合	318	88.6%
1試合	9	2.5%
2~5試合	7	1.9%
6~9試合	0	0.0%
10試合以上	0	0.0%
無回答	25	7.0%
合計	359	100.0%

0.08回

J2リーグ戦

	回答者数	比率
0試合	65	18.1%
1試合	18	5.0%
2~5試合	54	15.0%
6~9試合	15	4.2%
10試合以上	182	50.7%
無回答	25	7.0%
合計	359	100.0%

11.37回

J3リーグ戦

	回答者数	比率
0試合	311	86.6%
1試合	6	1.7%
2~5試合	11	3.1%
6~9試合	0	0.0%
10試合以上	6	1.7%
無回答	25	7.0%
合計	359	100.0%

単純平均 0.36回

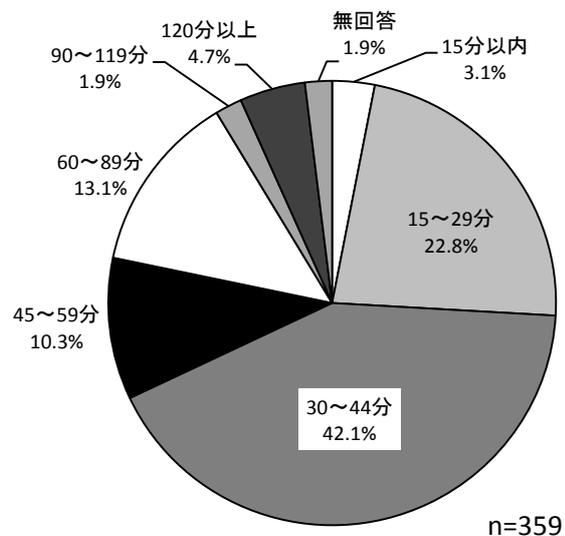
4. Jリーグ共通設問の結果(主要設問の抜粋)

(1) 観戦行動の特徴(ギラヴァンツ北九州応援者について集計)

① スタジアムまでの所要時間(片道)

スタジアムまでの片道所要時間は30~44分が42.1%であり、平均所要時間は44.0分となっている。これは過去の調査と同程度であり、ホームスタジアムが本城陸上競技場からミクニワールドスタジアム北九州に変わっても、ギラヴァンツ応援者の来場者圏域が大幅に広がったわけではないと言える。

なおJリーグ(2018a)(2018b)によると、J1・J2クラブの平均所要時間は53.0分、J3平均は44.7分となっている。



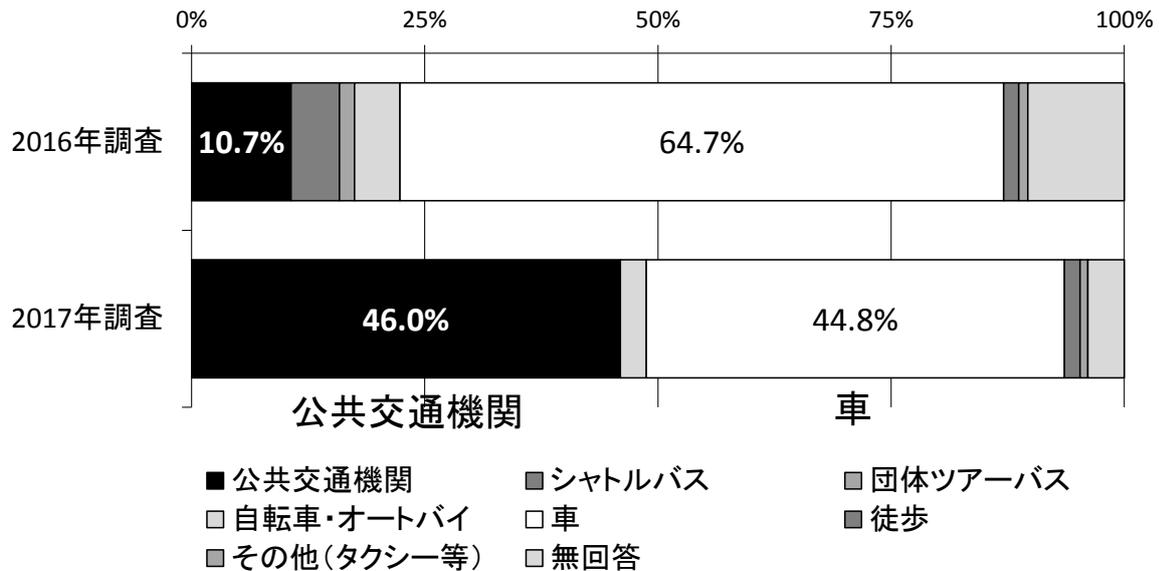
平均 44.0分

※2013年調査：43.5分、2014年調査：42.7分、2015年調査：43.3分、2016年調査：42.1分

② 利用した主な交通手段（ひとつだけ）

利用交通手段については、本城陸上競技場で調査した 2016 年とミクニワールドスタジアム北九州で調査した 2017 年では結果が大きく異なっている。2016 年は 64.7%が車（自家用車）での来場であったが、2017 年は車での来場は 44.8%に減り、公共交通機関利用者が 46.0%で最も多くなっている。小倉駅から徒歩 7 分程度の場所にホームスタジアムが移ったことにより、大きな変化があったと言える。

なお、車利用者の多くは、小倉駅新幹線口周辺に多数ある民間の時間貸し駐車場を利用しているものと思われる。

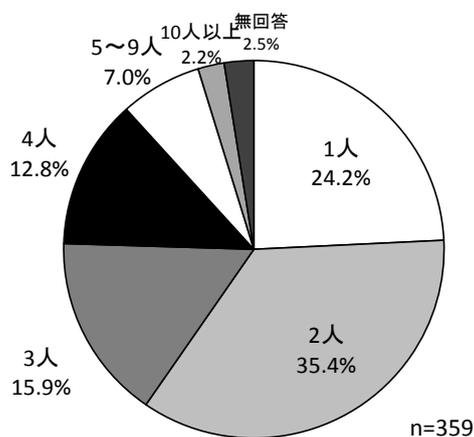


③ 一緒に観戦に来た人数と同行者の属性

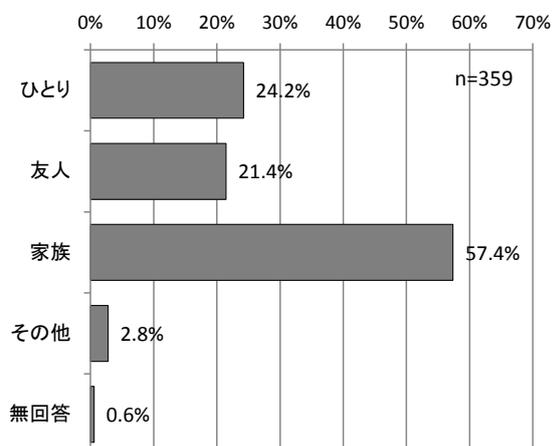
一緒に観戦に来た人数は多様であり、「2人」35.4%、「1人」24.2%、「3人」15.9%などとなっている。「10人以上」も 2.2%いる。こうした傾向は過去の調査と同様となっている。

同行者の属性は「家族」が 57.4%で最も多く、「ひとり」24.2%、「友人」21.4%となっている。この傾向についても過去の調査と同様となっている。

問 今日合計何人で来ましたか



問 誰と観戦に来ましたか（複数回答可）

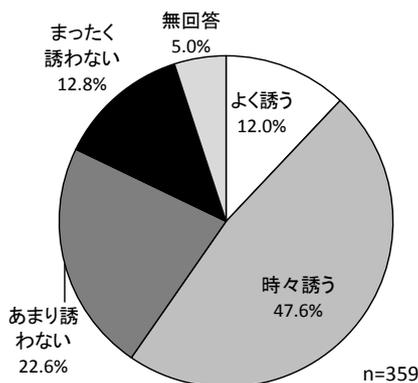


④ Jリーグ観戦について「誘う」「誘われる」状況

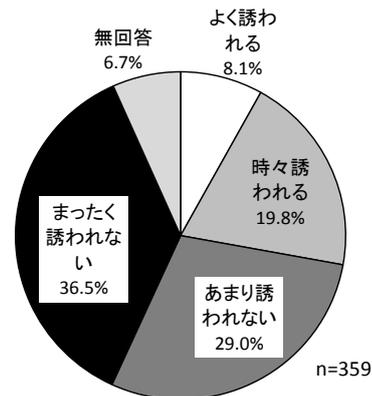
Jリーグ観戦について、周囲の人を「誘う」かどうかについては、「よく誘う」12.0%、「ときどき誘う」47.6%となっており、59.6%が比較的積極的に勧誘行動を行っている。

周囲の人から「誘われる」かどうかについては、「よく誘われる」8.1%、「時々誘われる」19.8%となっており、スタジアム観戦者は観戦を誘う状況にある人が多い。

問 Jリーグ観戦に周囲の人を誘いますか



問 周囲の人からJリーグ観戦に誘われますか



⑤ Jリーグのスタジアム観戦歴

「今シーズンから」の回答が16.2%となっており、新規観戦者の獲得は進んでいると言える。ギラヴァンツ北九州の前身のニューウェーブ北九州が2008年にJFLに昇格して以降（スタジアム観戦歴10年程度）の観戦者が約70%を占めている。

	回答者数	比率	※累計
1992年以前から(Jリーグ開幕前の日本サッカーリーグ時代から)	18	5.0%	5.0%
1993~1995年頃(1993年Jリーグ開幕とその後の3シーズンくらいから)	31	8.6%	13.6%
1996~1998年頃(アトランタオリンピック~フランスワールドカップ頃)	14	3.9%	17.5%
1999~2002年頃(フランス大会以降~日韓ワールドカップ頃)	19	5.3%	22.8%
2003~2006年頃(日韓大会以降~ドイツワールドカップ頃)	22	6.1%	29.0%
2007~2010年頃(ドイツ大会以降~南アフリカワールドカップ頃)	51	14.2%	43.2%
2011~2014年頃(南アフリカ大会以降~ブラジルワールドカップの頃)	81	22.6%	65.7%
2015~2016年頃(ブラジル大会以降~昨シーズン)	33	9.2%	74.9%
今シーズンから(2017年~)	58	16.2%	91.1%
無回答	32	8.9%	
合計	359	100.0%	

⑥ Jリーグ情報の主な入手先(複数回答可)

主な情報入手先としては「インターネット」が82.5%で群を抜いて多く、次いで「テレビ」29.0%、「新聞(一般紙)」20.1%となっている。

選択肢	回答者数	比率
インターネット(Webサイト、SNS等)	296	82.5%
テレビ	104	29.0%
新聞(一般紙)	72	20.1%
スポーツ新聞	37	10.3%
チラシ・パンフレット等の配布物	37	10.3%
友人・知人・家族	36	10.0%
サッカー雑誌	32	8.9%
クラブの会報	32	8.9%
マッチデープログラム	25	7.0%
ポスター	20	5.6%
ラジオ	9	2.5%
一般の雑誌	4	1.1%
その他	4	1.1%
街頭ビジョン	2	0.6%
集計対象者数	359	

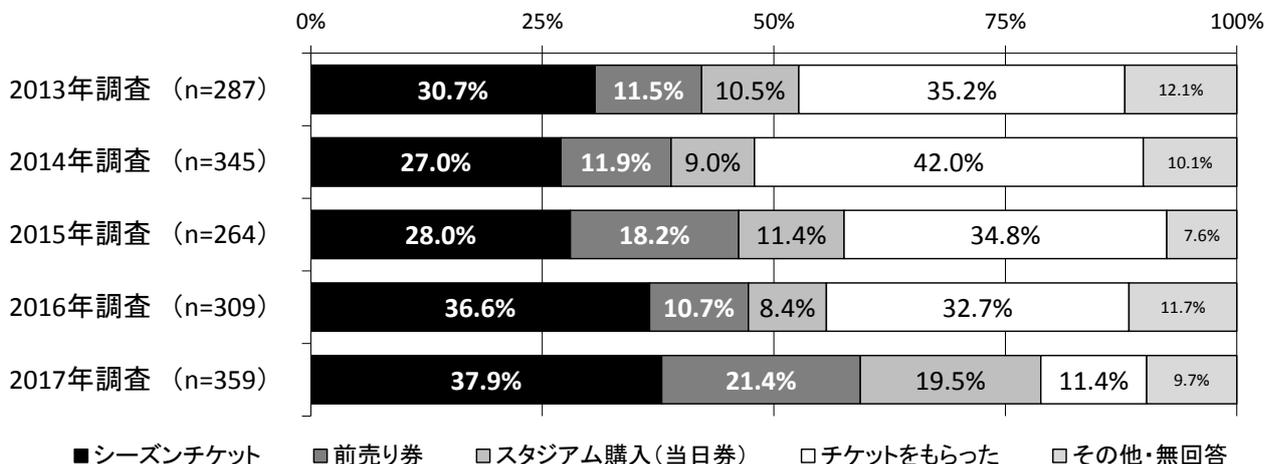
(2) 調査当日のチケットについて（ギラヴァンツ北九州応援者について集計）

調査当日のスタジアム入場に用いたチケットの種類としては、「シーズンチケット（年間券）」が 37.9%で最も多く、次いで、コンビニやネット購入した割安の「前売り券」計 21.4%、当日券を「スタジアムで購入」19.5%、「チケットをもらった」11.4%となっている。

なお、「スタジアムで購入」の中には、通常の当日券価格で購入した場合と、各種優待などで割引価格で購入した場合が混在している。またコンビニ購入等については前売り券が大半と考えられるが、一部に当日券が含まれる可能性もある。

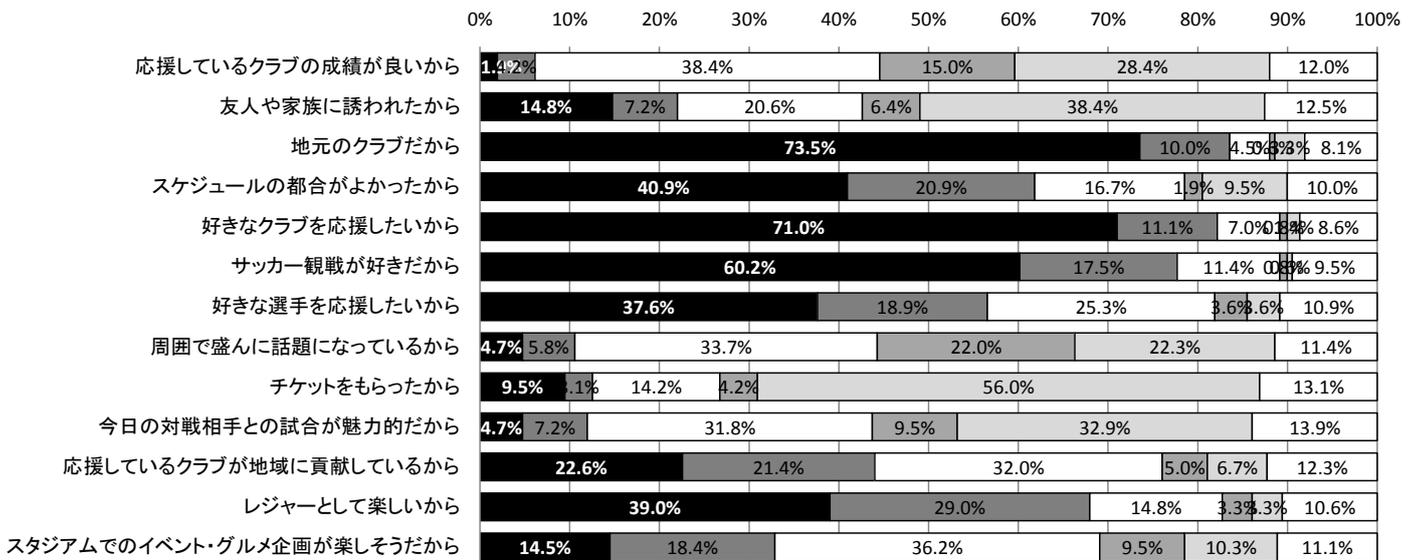
	回答者数	比率	
シーズンチケットを購入した	136	37.9%	年間券 前売り券 計 21.4%
コンビニで購入した	37	10.3%	
クラブ公式ホームページで購入した	11	3.1%	
Jリーグチケットで購入した	14	3.9%	
プレイガイド(Webサイト)で購入した	2	0.6%	
プレイガイド(店頭)で購入した	11	3.1%	
携帯電話Webサイトで購入した	2	0.6%	
電話で購入した	0	0.0%	
スタジアムで購入した	70	19.5%	当日券
チケットをもらった	41	11.4%	招待券
その他（スポンサー優待チケットなど）	14	3.9%	その他
無回答	21	5.8%	
合計	359	100.0%	

2017年にホームスタジアムがミクニワールドスタジアム北九州に移ったことに伴い、観戦者の意識や観戦意欲に変化があり、またクラブのチケット販売戦略の転換が明確に表れている。過去のスタジアム観戦者調査においては、「チケットをもらった（招待券）」の比率が30%を超え、ギラヴァンツ北九州応援者はJリーグにおいても最も招待券比率（観戦者側の意識として“無料”で入場している人の比率。ただし、実際はスポンサー企業や団体等がクラブから購入して配布しているケースが多いため本質的には“無料”ではない。）の高い状態であったが、2017年は「チケットをもらった」のJ1・J2平均15.1%、J3平均28.2%を下回り、J3では最少の比率となっている。招待券は功罪両面を持つが、「自らお金を払ってチケットを購入する」観戦者が大幅に増加したことは、ミクニワールドスタジアム北九州による効果と言え、平均入場者数の増加と相まってクラブの入場料収入増加、ひいてはクラブ経営の安定化につながる動きと言えよう。



(3) 調査対象試合の観戦理由（ギラヴァンツ北九州応援者について集計）

観戦理由として、大いにあてはまる、ややあてはまるとする回答が多いのは「地元のクラブだから」、「好きなクラブを応援したいから」、「サッカー観戦が好きだから」が特に多い。一方、「応援しているクラブの成績が良いから」はごく少数であり、「応援しているクラブが地域に貢献しているから」や「スタジアムでのイベント・グルメ企画が楽しそうだから」は半数に満たない。ギラヴァンツ北九州応援者の多くに、ギラヴァンツのホームタウン活動やスタジアムイベントなどが魅力的・効果的にとらえられていない可能性がある。

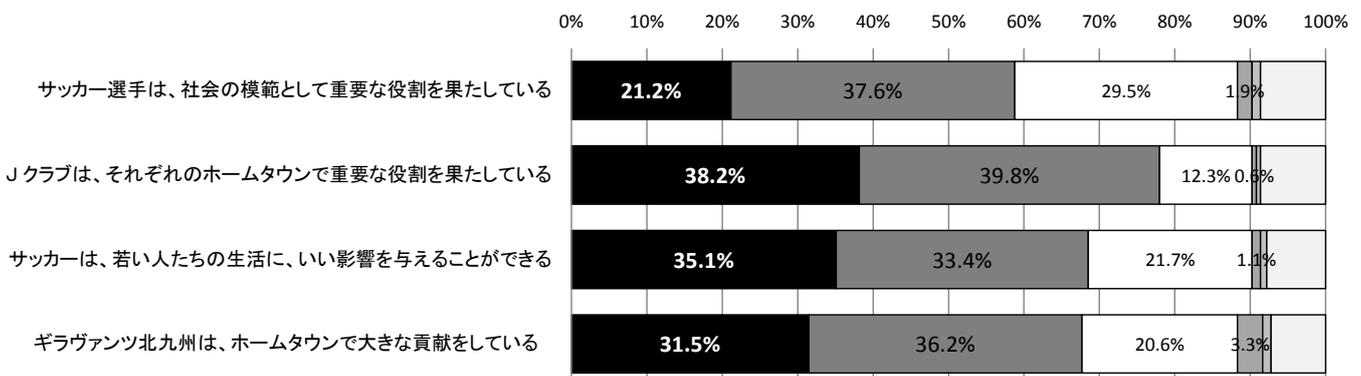


n=359

■大いにあてはまる ■ややあてはまる □どちらともいえない □あまりあてはまらない □まったくあてはまらない □無回答

(4) ギラヴァンツ北九州の社会貢献等に対する意識（ギラヴァンツ北九州応援者について集計）

ギラヴァンツ北九州の試合を実際にスタジアムに観戦に来ている回答者は、サッカーやギラヴァンツ北九州に好意的な視点を有している場合が多いと考えられる。その前提で本設問の結果について見ると、「ギラヴァンツ北九州は、ホームタウンで大きな貢献をしている」に関して「大いにあてはまる」31.5%、「ややあてはまる」36.2%の計67.7%は、J1・J2クラブ平均の「大いに」48.2%、「やや」33.6%の計81.8%を大きく下回っており、J3平均の「大いに」35.3%、「やや」35.2%の計70.5%も下回っている。ホームタウンに対する貢献について、ギラヴァンツ北九州応援者にも十分浸透しきれていない様子がうかがわれる。



n=359

■大いにあてはまる ■ややあてはまる □どちらともいえない □あまりあてはまらない □まったくあてはまらない □無回答

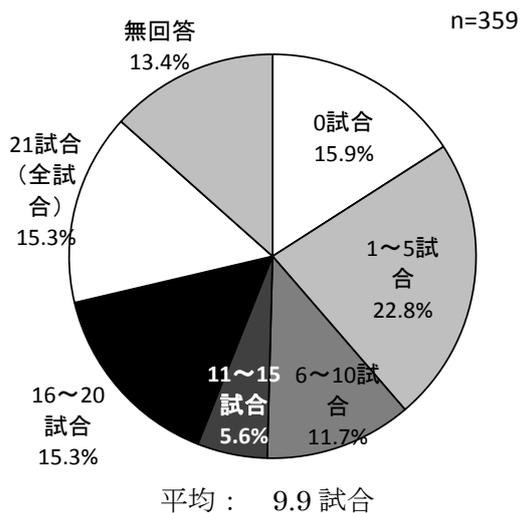
5. 北九州独自設問の結果

(1) 「ギラヴァンツ北九州」のスタジアム観戦経験（ギラヴァンツ北九州応援者について集計）

回答者の多くは年間10試合程度のホームゲームを観戦している一方、対戦相手の本拠地（アウェイ）では観戦しない回答者が多い。

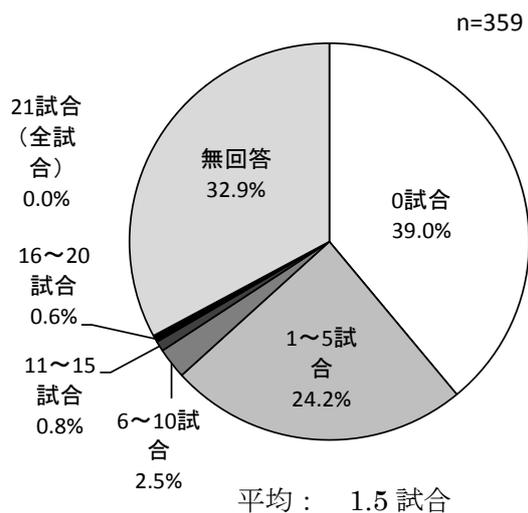
■ 2016年シーズンのギラヴァンツ北九州のスタジアム観戦試合数

<ホーム 21 試合中>



※2016年調査 平均12.1試合を2015年に観戦
 ※2015年調査 平均9.9試合を2014年に観戦
 ※2014年調査 平均10.3試合を2013年に観戦
 ※2013年調査 平均9.9試合を2012年に観戦
 ※2012年調査 平均9.1試合を2011年に観戦

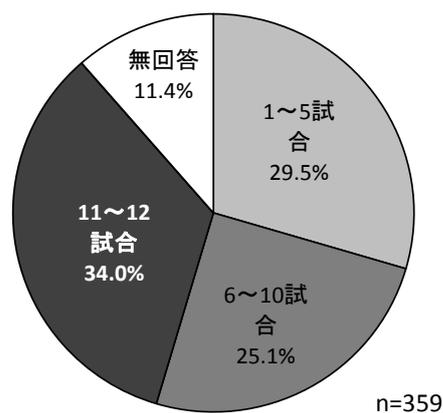
<アウェイ 21 試合中>



※2016年調査 平均2.0試合を2015年に観戦
 ※2015年調査 平均1.5試合を2014年に観戦
 ※2014年調査 平均1.5試合を2013年に観戦
 ※2013年調査 平均1.5試合を2012年に観戦
 ※2012年調査 平均1.3試合を2011年に観戦

■ 2017シーズンのギラヴァンツ北九州のスタジアム観戦試合数（当日の試合含む）

<ホーム（調査時点）12 試合中>

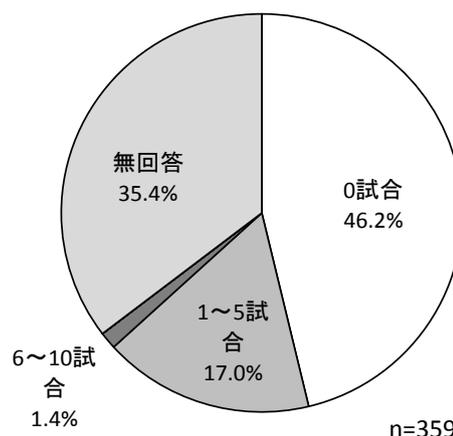


※調査実施時点でのホームゲーム数は12試合

平均： 8.0 試合

※2016年調査 平均7.0試合（12試合中）
 ※2015年調査 平均8.3試合（17試合中）
 ※2014年調査 平均9.6試合（19試合中）
 ※2013年調査 平均9.5試合（18試合中）
 ※2012年調査 平均9.5試合（19試合中）

<アウェイ（調査時点）10 試合中>



※調査実施時点でのアウェイゲーム数は10試合

平均： 0.6 試合

※2016年調査 平均1.4試合（14試合中）
 ※2015年調査 平均1.7試合（18試合中）
 ※2014年調査 平均1.7試合（18試合中）
 ※2013年調査 平均1.7試合（16試合中）
 ※2012年調査 平均1.3試合（18試合中）

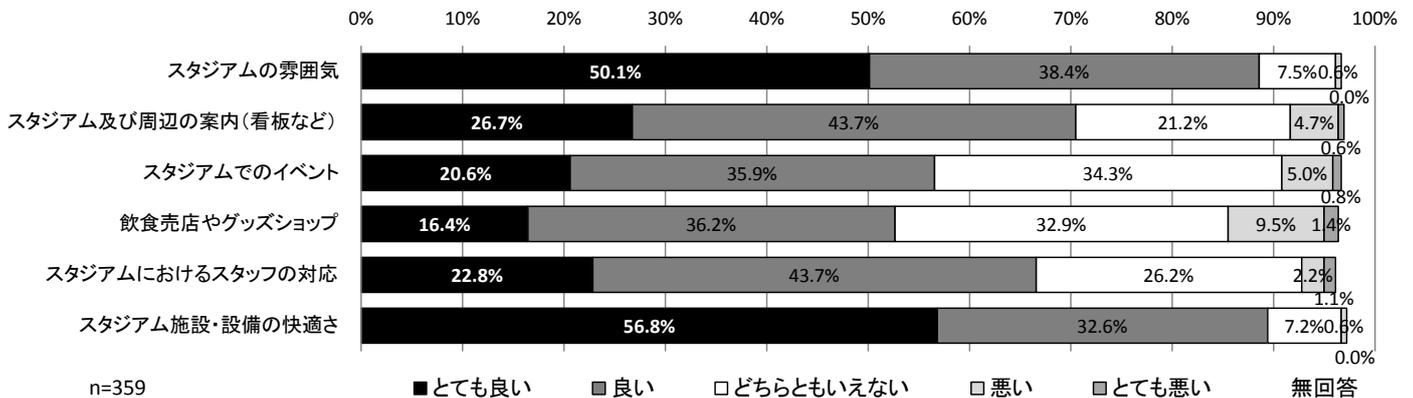
(2) スタジアム及びイベントに対する評価

① 調査当日のスタジアム及びイベントに対する評価

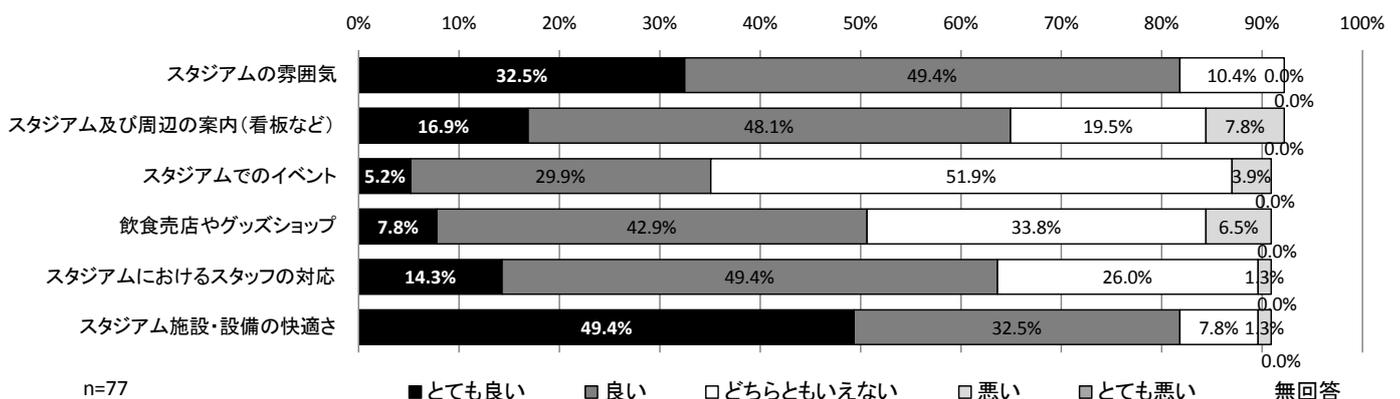
ギラヴァンツ北九州応援者からの評価を見ると、「スタジアムの雰囲気」と「スタジアム施設・設備の快適さ」については、約半数が「とても良い」とするなど、90%近くが「良い」と評価をしており、高い評価となっている。その他の項目も「良い」とする評価が過半数となっているが、「飲食売店やグッズショップ」については、「悪い」とする評価が約10%とやや多くなっている。

一方、他のJリーグクラブの試合やスタジアムを見慣れていると思われる、他クラブ応援者からの評価を見ると、「スタジアムの雰囲気」と「スタジアム施設・設備の快適さ」については他クラブ応援者からの高い評価となっている。しかし、「スタジアムでのイベント」については、「良い」とする評価は30%台にとどまり、また「飲食売店やグッズショップ」に対する評価も高くない。「スタジアム及び周辺の案内(看板など)」については「悪い」が7.8%とやや多くなっている。これら評価の低い点が今後の改善すべき点と言えよう。

■ ギラヴァンツ北九州応援者による評価 (n=359)



■ 他クラブ応援者による評価 (n=77)

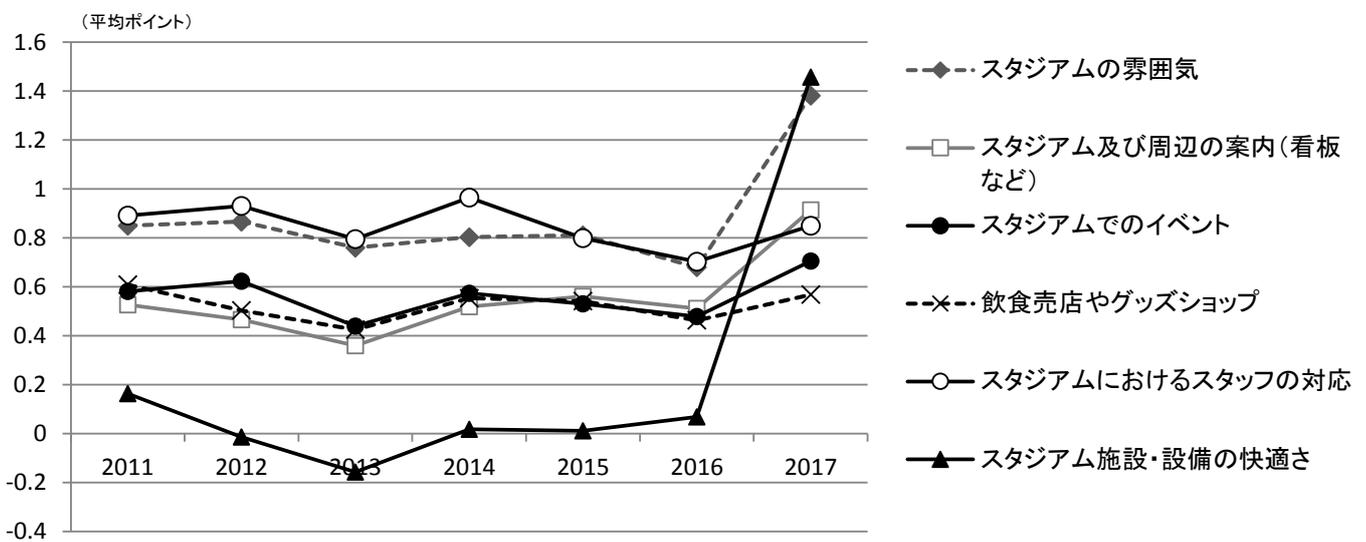


このうち、ギラヴァンツ北九州応援者からの評価について、北九州市立本城陸上競技場でホームゲームを開催し、かつ同様の設問の調査を行った 2011～2016 年と、ミクニワールドスタジアム北九州にホームスタジアムを移した 2017 年の経年変化を行った (5段階評価について、「とても良い」2ポイント、「良い」1ポイント、「どちらともいえない」0ポイント、「悪い」-1ポイ

ント、「とても悪い」-2ポイントとして平均ポイントを求めて比較。)

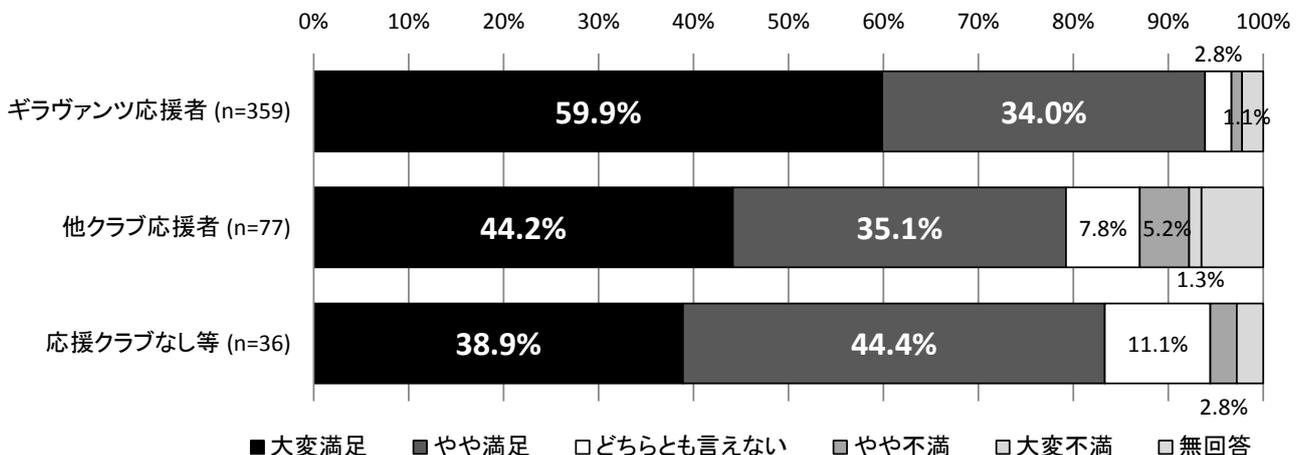
2017年は各項目とも2016年からはポイントが上昇(評価が向上)し、特に「スタジアム施設・設備の快適さ」については、本城陸上競技場使用時から大幅に上昇し、また、「スタジアムの雰囲気」についても大きく上昇している。「スタジアム及び周辺の案内(看板など)」についても大きく上昇している。一方、「スタジアムでのイベント」、「飲食売店やグッズショップ」、「スタジアムにおけるスタッフの対応」については2016年からは上昇しているものの、2014年などと比較すると同程度のポイントにとどまっている。

上昇幅の特に大きい「スタジアム施設・設備の快適さ」は市や指定管理者が主に創り出し、「スタジアムの雰囲気」はサポーターが主に創り出していると言え、クラブ(ギラヴァンツ北九州)が主に創り出すべき部分については、まだ改善点が多いことを示唆している。



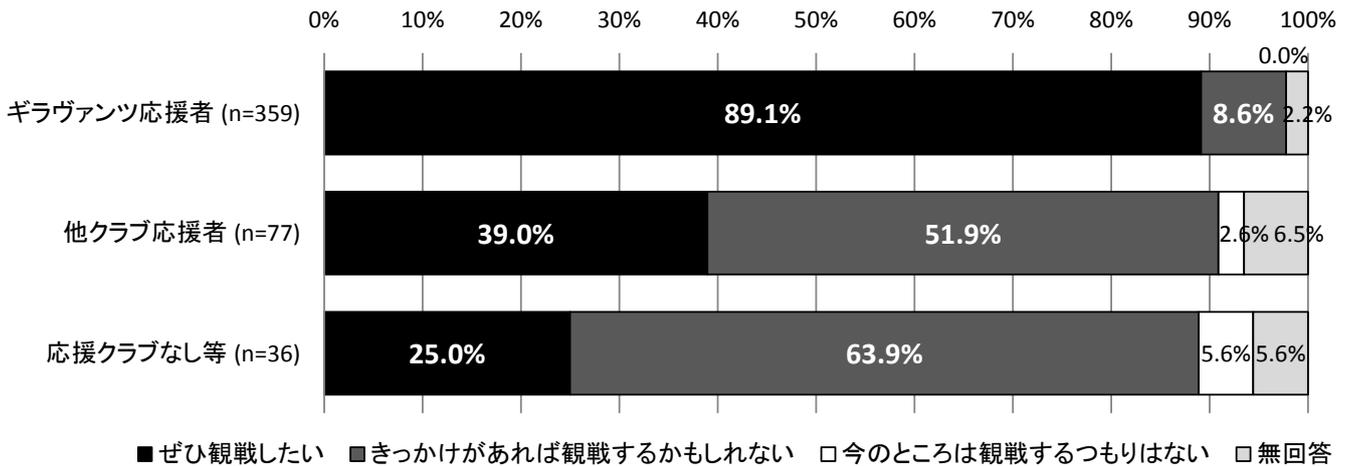
② ミクニワールドスタジアム北九州への総合的な満足度

「このスタジアム(ミクニワールドスタジアム北九州)への満足度について、最もあてはまる気持ちの一つを選んでください。」として、スタジアムへの総合的な満足度を尋ねたところ、ギラヴァンツ北九州応援者では「大変満足」59.9%、「やや満足」34.0%と高い評価となった。他クラブ応援者や応援クラブなしの観戦者からも高い評価となっている。

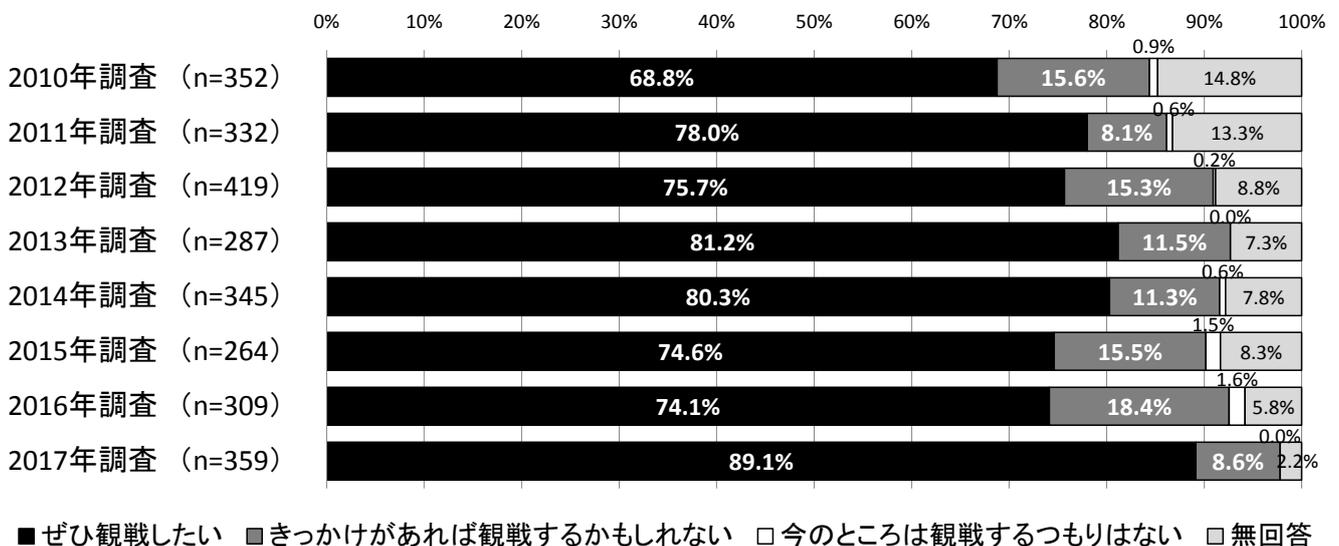


(3) 今後のギラヴァンツの試合のミクニワールドスタジアム北九州での観戦意向

「今後もギラヴァンツ北九州の試合を、このスタジアム（ミクニワールドスタジアム北九州）で観戦したいとお考えですか。」として、択一式で観戦意向を尋ねたところ、ギラヴァンツ北九州応援者は「ぜひ観戦したい」が 89.1%を占め、実際にスタジアムに観戦に来ている人の観戦意欲は非常に高いことが明らかとなった。他クラブ応援者、応援クラブなしの観戦者においては、「ぜひ観戦したい」は 39.0%、25.0%であるものの、「きっかけがあれば観戦するかもしれない」を合わせた比率ではいずれも約 90%にのぼり、対戦カードや日程の都合が合うなどすれば、リピーターとなる可能性は高いと考えられる。



このうち、ギラヴァンツ北九州応援者について、本城陸上競技場を使用していた際の本城での今後の観戦意向に関する設問結果と 2017 年のミクニワールドスタジアム北九州での結果を比較すると、「ぜひ観戦したい」とする回答者は 2017 年に大幅に増加している。ミクニワールドスタジアム北九州は、観戦意欲を喚起するスタジアムと言えよう。

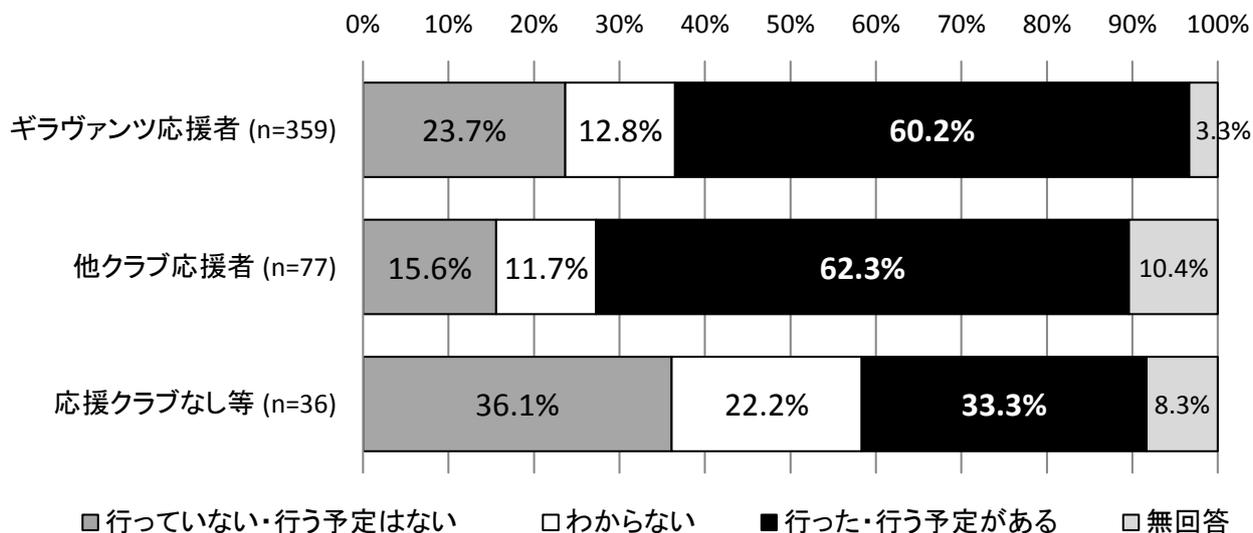


(4) 観戦に関連する経済活動等について

① 調査該当試合の観戦前後における、北九州市内で買物・飲食・宿泊等の経済活動実施状況

「本日の試合観戦前後、スタジアム以外の北九州市内で買物・飲食・宿泊等の経済活動を行いましたか（または、行う予定はありますか）。（一つに○）」と尋ねたところ、回答者の大半（実質的に観戦者全体の大半とも言える。）を占めるギラヴァンツ北九州応援者の60.2%、他クラブ応援者の62.3%が「（北九州市内での経済活動を）行った・行う予定である」と回答し、スタジアム観戦がスタジアム以外での経済活動を誘発していることがうかがわれる。

「（北九州市内での経済活動を）行った・行う予定である」との回答者に対し、その主な活動場所を尋ねたところ、ギラヴァンツ北九州応援者では「小倉駅の南側エリア（魚町・旦過・塚町・コレット等）」41.7%、「小倉駅ビル」31.0%、「小倉駅の北側エリア」24.1%が多く、小倉駅から徒歩圏内で活発に経済活動が行われている。他クラブ応援者では「小倉駅の南側エリア（魚町・旦過・塚町・コレット等）」58.3%が特に多く、ギラヴァンツ北九州応援者と同様に「小倉駅ビル」29.2%、「小倉駅の北側エリア」27.1%で活動する回答者が多い。これに加え、他クラブ応援者では「門司区」が12.5%と多くなっている。これは、遠隔地からの来訪者が門司港レトロ地区など



■ 経済活動を行う（行う予定がある）場合の主な活動場所（3つまで複数回答可）

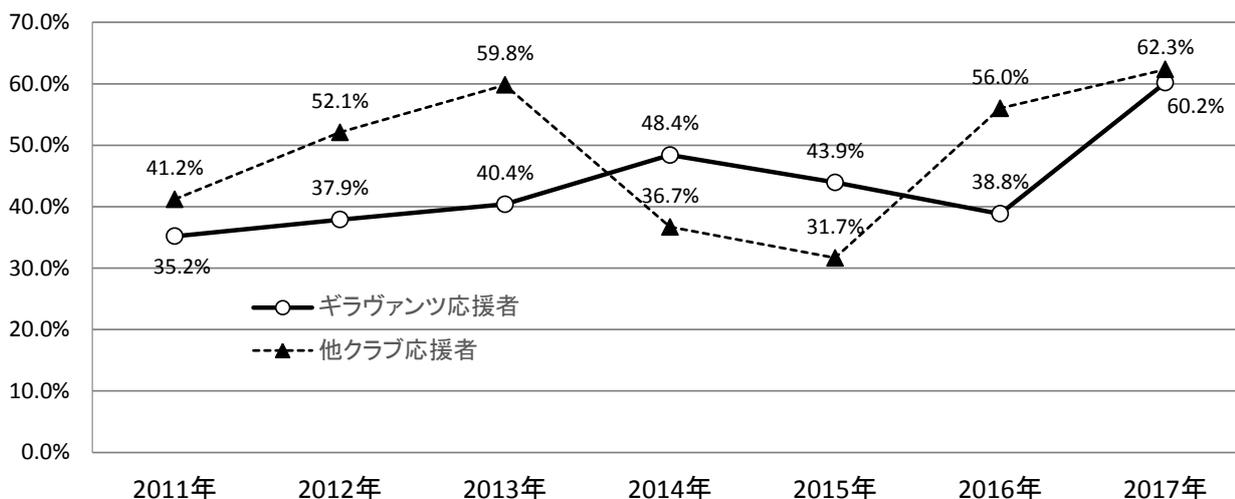
	ギラヴァンツ応援者 (n=216)	他クラブ応援者 (n=48)	応援クラブなし等 (n=12)
小倉駅の北側（新幹線口）エリア	24.1%	27.1%	25.0%
小倉駅ビル	31.0%	29.2%	50.0%
小倉駅の南側エリア（魚町・旦過・塚町・コレット等）	41.7%	58.3%	8.3%
砂津・チャチャタウン	3.7%	2.1%	8.3%
井筒屋・リバーウォーク・小倉城エリア	11.1%	8.3%	16.7%
その他の小倉北区	9.7%	0.0%	8.3%
小倉南区	2.8%	2.1%	0.0%
門司区	6.0%	12.5%	16.7%
戸畑区	2.3%	2.1%	0.0%
若松区	2.8%	0.0%	0.0%
八幡東区	2.8%	0.0%	0.0%
八幡西区	5.1%	2.1%	0.0%
無回答	2.8%	4.2%	0.0%

の観光を行うために比率が高くなっているものと推察する。ミクニワールドスタジアム北九州の経済効果の範囲は、小倉駅周辺にとどまらず、市内の観光地にも及んでいることを示唆しているが、スポーツツーリズムの推進によるスタジアム整備効果の一層の発揮に向けては、今後はこうした比率を高める工夫等が一層重要になる。

この設問は 2011 年に実施したギラヴァンツ北九州スタジアム観戦者調査から継続的に実施している。「(北九州市内での経済活動を) 行った・行う予定である」とした回答者の比率の推移をみると、ギラヴァンツ応援者に関しては、2016 年までの本城陸上競技場がホームタウンの時代には概ね 40%前後の観戦者が「経済活動を行う」と回答していたが、2017 年のミクニワールドスタジアム北九州での調査では約 60%へと大幅に上昇している。商業やサービス業が集積した小倉都心部の「街なか」にスタジアムができたことが、消費を喚起したと考えられる。

他クラブ応援者に関しては、サンプル数が比較的少ないこともあり調査年によって回答者比率の変動が大きい。2017 年のミクニワールドスタジアム北九州の調査では過去最高の比率となっている。ただし他クラブ応援者、特にアウェイサポーターの経済活動については、ミクニワールドスタジアム北九州の立地条件を勘案すると、より高い比率で北九州市内で経済活動を行うことが喚起できる余地があるものと考えられる。

「(北九州市内での経済活動を) 行った・行う予定である」 回答者比率



② 回答者一人あたりのＪリーグ関連の年間消費額（ギラヴァンツ応援者について集計）

「本日の予定も含め、今シーズン合計で、Ｊリーグに関連してあなたお一人でどの程度の経済活動を北九州市内で行われましたか。おおよその金額をご記入ください。」との問いを設け、回答者一人あたりのＪリーグ関連の年間消費額を自由記入式で回答を求めた。その結果をもとに、ギラヴァンツ応援者について平均消費額を算出した結果を以下に示す。なお、平均消費額算出時には、一部の項目にのみ記入がある場合、それ以外の項目が空欄であると当該項目は「０円」として扱い、平均額算出に組み入れて計算している。ただし全項目について記入がない場合は無回答として扱い、平均額算出に用いていない。

支出項目	2016年	2017年
交通費（ガソリン代、駐車場代も含む。アウェイ観戦時に小倉駅・北九州空港等で購入したチケットも含む）	¥7,750	¥11,541
宿泊費（アウェイ観戦ツアーやキャンプ見学で北九州市内の旅行会社に支払ったツアー代金含む）	①に包含	¥4,030
スタジアムでの飲食費	¥4,714	¥5,895
その他の飲食費（試合前後や、試合中継するレストランでの飲食など）	¥3,580	¥5,325
ギラヴァンツグッズ、応援グッズ等の購入費、作成費（スタジアム売店での購入費）	¥4,546	¥5,085
ギラヴァンツグッズ、応援グッズ等の購入費、作成費（スタジアム以外での購入費、作成費）	¥3,369	¥3,886
その他、書籍代、お土産代など関連支出（チケット代、ファンクラブ会費、持株会費は除く）	¥1,242	¥1,004
チケット代、ギラヴァンツ北九州ファンクラブ会費、ギラヴァンツ北九州持株会費	¥10,147	¥12,118
単純合計	¥35,348	¥48,884

平均消費額については 2016 年調査でも質問しており、2017 年調査結果と比較すると、「スタジアムでの飲食費」、「その他の飲食費（試合前後など）」でミクスタ移転後の 2017 年に平均消費額が上昇していることが目立つ。なお、交通費・宿泊費については、ホーム&アウェイ方式というＪリーグの特性上、シーズンによって違いが大きいことや多額の支出を行うサポーターが少数いることに平均額が影響されやすいことは予め想定されるが、本城陸上競技場時代には基本的に無料であった駐車場利用料がミクニワールドスタジアム北九州に移って民間駐車場を利用することにより支出が増えたこと等も 2017 年の消費額上昇の要因として考えられる。

2017 年調査について、各項目毎の分布状況を以下に示す。

■交通費

（ガソリン代、駐車場代も含む。アウェイ観戦時に小倉駅・北九州空港等で購入したチケットも含む）

	回答者	構成比
1) 0円（無回答含む）	97	27.0%
2) 1～999円	13	3.6%
3) 1,000～1,999円	22	6.1%
4) 2,000～2,999円	22	6.1%
5) 3,000～3,999円	26	7.2%
6) 4,000～4,999円	13	3.6%
7) 5,000～5,999円	37	10.3%
8) 6,000～6,999円	9	2.5%
9) 7,000～7,999円	6	1.7%
10) 8,000～8,999円	2	0.6%
11) 9,000～9,999円	3	0.8%
12) 10,000～19,999円	57	15.9%
13) 20,000～29,999円	26	7.2%
14) 30,000～39,999円	11	3.1%
15) 40,000～49,999円	2	0.6%
16) 50,000～99,999円	8	2.2%
17) 100,000円以上	5	1.4%
合計	359	100.0%

単純平均消費額 **¥11,541**

■宿泊費

（アウェイ観戦ツアーやキャンプ見学で北九州市内の旅行会社に支払ったツアー代金含む）

	回答者	構成比
1) 0円（無回答含む）	325	90.5%
2) 1～999円	0	0.0%
3) 1,000～1,999円	0	0.0%
4) 2,000～2,999円	0	0.0%
5) 3,000～3,999円	0	0.0%
6) 4,000～4,999円	0	0.0%
7) 5,000～5,999円	4	1.1%
8) 6,000～6,999円	2	0.6%
9) 7,000～7,999円	0	0.0%
10) 8,000～8,999円	0	0.0%
11) 9,000～9,999円	0	0.0%
12) 10,000～19,999円	8	2.2%
13) 20,000～29,999円	6	1.7%
14) 30,000～39,999円	4	1.1%
15) 40,000～49,999円	0	0.0%
16) 50,000～99,999円	5	1.4%
17) 100,000円以上	5	1.4%
合計	359	100.0%

単純平均消費額 **¥4,030**

■スタジアムでの飲食費

	回答者	構成比
1) 0円	96	26.7%
2) 1～999円	6	1.7%
3) 1,000～1,999円	33	9.2%
4) 2,000～2,999円	19	5.3%
5) 3,000～3,999円	34	9.5%
6) 4,000～4,999円	9	2.5%
7) 5,000～5,999円	49	13.6%
8) 6,000～6,999円	6	1.7%
9) 7,000～7,999円	0	0.0%
10) 8,000～8,999円	5	1.4%
11) 9,000～9,999円	0	0.0%
12) 10,000～19,999円	73	20.3%
13) 20,000～29,999円	17	4.7%
14) 30,000～39,999円	8	2.2%
15) 40,000～49,999円	2	0.6%
16) 50,000～99,999円	2	0.6%
17) 100,000円以上	0	0.0%
合計	359	100.0%

単純平均消費額 ¥5,895

■その他の飲食費 (試合観戦前後や、試合中継する飲食店での飲食など)

	回答者	構成比
1) 0円 (無回答含む)	167	46.5%
2) 1～999円	3	0.8%
3) 1,000～1,999円	22	6.1%
4) 2,000～2,999円	22	6.1%
5) 3,000～3,999円	26	7.2%
6) 4,000～4,999円	2	0.6%
7) 5,000～5,999円	28	7.8%
8) 6,000～6,999円	2	0.6%
9) 7,000～7,999円	1	0.3%
10) 8,000～8,999円	2	0.6%
11) 9,000～9,999円	2	0.6%
12) 10,000～19,999円	46	12.8%
13) 20,000～29,999円	23	6.4%
14) 30,000～39,999円	6	1.7%
15) 40,000～49,999円	1	0.3%
16) 50,000～99,999円	5	1.4%
17) 100,000円以上	1	0.3%
合計	359	100.0%

単純平均消費額 ¥5,325

■ギラヴァンツグッズ、応援グッズ等の購入費、作成費

○スタジアム売店

	回答者	構成比
1) 0円	179	49.9%
2) 1～999円	4	1.1%
3) 1,000～1,999円	10	2.8%
4) 2,000～2,999円	17	4.7%
5) 3,000～3,999円	22	6.1%
6) 4,000～4,999円	4	1.1%
7) 5,000～5,999円	39	10.9%
8) 6,000～6,999円	5	1.4%
9) 7,000～7,999円	1	0.3%
10) 8,000～8,999円	2	0.6%
11) 9,000～9,999円	1	0.3%
12) 10,000～19,999円	45	12.5%
13) 20,000～29,999円	14	3.9%
14) 30,000～39,999円	11	3.1%
15) 40,000～49,999円	0	0.0%
16) 50,000～99,999円	5	1.4%
17) 100,000円以上	0	0.0%
合計	359	100.0%

単純平均消費額 ¥5,085

○スタジアム以外 (ネット通販など)

	回答者	構成比
1) 0円 (無回答含む)	288	80.2%
2) 1～999円	1	0.3%
3) 1,000～1,999円	2	0.6%
4) 2,000～2,999円	7	1.9%
5) 3,000～3,999円	5	1.4%
6) 4,000～4,999円	1	0.3%
7) 5,000～5,999円	4	1.1%
8) 6,000～6,999円	0	0.0%
9) 7,000～7,999円	0	0.0%
10) 8,000～8,999円	1	0.3%
11) 9,000～9,999円	0	0.0%
12) 10,000～19,999円	19	5.3%
13) 20,000～29,999円	17	4.7%
14) 30,000～39,999円	7	1.9%
15) 40,000～49,999円	0	0.0%
16) 50,000～99,999円	5	1.4%
17) 100,000円以上	2	0.6%
合計	359	100.0%

単純平均消費額 ¥3,886

■その他、書籍代、お土産代など関連支出

	回答者	構成比
1) 0円	310	86.4%
2) 1～999円	1	0.3%
3) 1,000～1,999円	10	2.8%
4) 2,000～2,999円	5	1.4%
5) 3,000～3,999円	7	1.9%
6) 4,000～4,999円	0	0.0%
7) 5,000～5,999円	11	3.1%
8) 6,000～6,999円	0	0.0%
9) 7,000～7,999円	0	0.0%
10) 8,000～8,999円	0	0.0%
11) 9,000～9,999円	0	0.0%
12) 10,000～19,999円	8	2.2%
13) 20,000～29,999円	6	1.7%
14) 30,000～39,999円	0	0.0%
15) 40,000～49,999円	0	0.0%
16) 50,000～99,999円	1	0.3%
17) 100,000円以上	0	0.0%
合計	359	100.0%

単純平均消費額 ¥1,004

■チケット代、ファンクラブ会費、持株会費

	回答者	構成比
1) 0円 (無回答含む)	139	38.7%
2) 1～999円	2	0.6%
3) 1,000～1,999円	6	1.7%
4) 2,000～2,999円	7	1.9%
5) 3,000～3,999円	16	4.5%
6) 4,000～4,999円	5	1.4%
7) 5,000～5,999円	10	2.8%
8) 6,000～6,999円	5	1.4%
9) 7,000～7,999円	4	1.1%
10) 8,000～8,999円	4	1.1%
11) 9,000～9,999円	0	0.0%
12) 10,000～19,999円	63	17.5%
13) 20,000～29,999円	49	13.6%
14) 30,000～39,999円	30	8.4%
15) 40,000～49,999円	5	1.4%
16) 50,000～99,999円	12	3.3%
17) 100,000円以上	2	0.6%
合計	359	100.0%

単純平均消費額 ¥12,118

(5) その他の設問

① 観戦に伴う外出時間

「本日の試合観戦に伴う外出（ついでに行う飲食や買い物、観光なども含みます。）に関し、ご自宅を出発した日時と、ご帰宅予定の日時をご記入ください。」として、出発時間と帰宅予定時間を尋ねたところ、ギラヴァンツ北九州応援者については単純平均 8.7 時間、他クラブ応援者では単純平均 21.5 時間、応援クラブなしの観戦者は 7.9 時間であった。

このうち、宿泊を行う可能性が高い 16 時間以上の観戦者は、ギラヴァンツ応援者 3.3%、他クラブ応援者 24.7%であった。他クラブ応援者については、応援クラブと住所等から推測すると、例えば、北九州での調査日（2017 年 9 月 23 日（土））の翌日に、長崎県諫早市で開催された J2 の V・ファーレン長崎 vs ジェフユナイテッド市原・千葉が開催されており、その長崎での試合を観戦するために九州に訪れた千葉サポーターが、Jリーグサポーターの間で注目を集めているミクニワールドスタジアム北九州に「ついで」に寄ったケースが複数推測されるなど、ミクニワールドスタジアム北九州の整備効果であると考えられる。なお、これらの宿泊観戦者のうち、北九州市内での宿泊者数については本調査では把握できていないが、宿泊を北九州市で行わなくてもスタジアムに来場することで飲食費の発生や移動経路としての北九州空港利用の促進などが行われ、地域経済の活性化に寄与した可能性は指摘できる。

	ギラヴァンツ応援者 (n=359)	他クラブ応援者 (n=77)	応援クラブなし等 (n=36)
出発から帰宅まで3時間以内	0.3%	0.0%	0.0%
出発から帰宅まで3～5時間	20.6%	6.5%	16.7%
出発から帰宅まで6～8時間	44.8%	22.1%	33.3%
出発から帰宅まで9～12時間	15.9%	29.9%	19.4%
出発から帰宅まで13～15時間	4.5%	6.5%	2.8%
出発から帰宅まで16～24時間	1.4%	0.0%	0.0%
出発から帰宅まで25～48時間	1.1%	7.8%	0.0%
出発から帰宅まで49時間以上	0.8%	16.9%	0.0%
無回答	10.6%	10.4%	27.8%
単純平均（時間）	8.7	21.5	7.9
※ 16時間以上 計	3.3%	24.7%	0.0%

② 今後の改善点等に対する意見（全回答者）

ギラヴァンツの試合運営や応援等、またスタジアムの活用・改善等について、具体的アイデア等を自由記入式で求めたところ、176 人から記入があった。内容別に分類すると、「試合運営、イベント」、「売店、スタジアムグルメ」に関する意見が多く、これらは満足度が比較的低い項目と合致している。

分類	意見数
応援	7
試合運営、イベント	43
売店・スタジアムグルメ	27
チケット	17
チーム編成等	5
広報、ホームタウン	22
クラブ経営	6
施設・設備	21
他用途でのスタジアム活用	8
その他	20
合計	176

③ 妥当と考えるチケット代について（ギラヴァンツ北九州応援者について集計）

各回答者の所有チケットを質問した上で、「今お持ちのチケットの席で、来シーズンもミクスタで観戦する場合、1試合あたりのチケット代は何円が妥当とお考えですか。」と尋ねた。なお、調査時点ではギラヴァンツの2018シーズンの所属リーグがJ3のままかJ2に昇格するか不明であったため、それぞれのリーグについて自由記入式で金額の記入を求めた。

希望額については、2017年の実際の販売価格（大人前売り券と仮定）と比較すると、J3では実際の価格より低い価格が平均的に希望されており、J2の場合は概ね同程度の価格が希望される結果となっている。なお、希望価格についてJ2とJ3の差を見ると、観客数の多いS席やC席においては、概ね600～800円ほどJ3の方が安い希望価格となっている。

席種	該当回答者数	チケット希望額の単純平均額		【参考】2017年ミクスタ大人前売り価格(J3)	希望額のJ2とJ3の差
		J2の場合	J3の場合		
VIP・ビジネスシート・スカイボックス、G指定席	34	¥3,875	¥2,806	¥4,000～5,500	¥1,069
S席（メインスタンド低層部左右）	79	¥2,750	¥1,992	¥3,000	¥758
A席（メインスタンド高層部）	38	¥2,355	¥1,977	¥2,500	¥379
B席（バックスタンド）	37	¥2,232	¥1,660	¥2,000	¥572
C席（南北サイドスタンド）	171	¥1,961	¥1,363	¥1,500	¥598

6. おわりに

本報告ではミクニワールドスタジアム北九州にホームスタジアムを移して1年目のギラヴァンツ北九州のスタジアム観戦者に対するアンケート調査結果について、過去のギラヴァンツ北九州スタジアム観戦者調査結果との比較を一部交えて提示した。ミクニワールドスタジアム北九州に対する観戦者の評価が非常に高い点や、一定の経済効果が見られると推察できる点などが明らかになった。

2018年以降においてもスタジアム観戦者調査を継続的に実施し、現状と課題を明らかにするとともに、課題の改善方策などについて検討し、ギラヴァンツ北九州や各団体・市民等に提示していきたい。

参考文献

- 1) Jリーグ（2018a）『Jリーグ スタジアム観戦者調査 2017 サマリーレポート』
- 2) Jリーグ（2018b）『2017 J3リーグスタジアム観戦者調査報告書』
- 3) 南博（2011）「Jリーグ加盟1年目におけるギラヴァンツ北九州のスタジアム観戦者分析」、北九州市立大学都市政策研究所『都市政策研究所紀要』No.5、pp.75-100
- 4) 南博（2012）「2011年におけるギラヴァンツ北九州のスタジアム観戦者像」、北九州市立大学都市政策研究所『都市政策研究所紀要』No.6、pp.83-112
- 5) 南博（2013）「2012年のギラヴァンツ北九州のスタジアム観戦者の意識と特性」、北九州市立大学都市政策研究所『北九州における「集客」の現状と課題～ギラヴァンツ北九州、B-1 グランプリ in 北九州～』、pp.3-28
- 6) 南博（2014）「集客低迷期のプロスポーツクラブのスタジアム観戦者実態と課題 ～2013年ギ

ラヴァンツ北九州スタジアム観戦者調査結果から～」、北九州市立大学都市政策研究所『都市政策研究所紀要』No.8、pp.67-93

- 7) 南博 (2015) 「ギラヴァンツ北九州の 2014 年スタジアム観戦者の現状分析」、北九州市立大学都市政策研究所『北九州における集客イベントの効果と展望』、pp.45-58
- 8) 南博 (2016) 「ギラヴァンツ北九州の 2015 年スタジアム観戦者の現状分析」、北九州市立大学都市政策研究所『北九州における集客イベントの効果と展望 (2)』、pp.3-18
- 9) 南博 (2017) 「ギラヴァンツ北九州 2016 年スタジアム観戦者調査の集計データ」 北九州市立大学地域戦略研究所『北九州における集客イベントの効果と展望 (3)』、pp.27-44

2018年シーズン開幕直後のギラヴァンツ北九州および ミクニワールドスタジアム北九州に対する市民意識調査の集計データ

北九州市立大学 地域戦略研究所 教授 南 博

1. 調査研究報告の位置づけ

(1) 研究の目的¹⁾

Jリーグクラブ「ギラヴァンツ北九州」は、市民にスポーツ観戦による感動や楽しさを提供し、また、それらがシビックプライドの醸成やにぎわいづくり（経済的効果）等に寄与することが期待されている。こうした機能を発揮するためには、クラブやそれを支える地域団体等が、ホームタウンである北九州市民のギラヴァンツに対する意識を把握することが重要であり、市民意向を踏まえた上で、各種事業やスポンサーや行政はじめ地域団体等からの各種支援等が行われることが望ましい。

こうした問題意識のもと、筆者はギラヴァンツがJリーグに加盟した2010年、3～4年目となる2012年と2013年、そして6～8年目となる2015年、2016年、2017年の計6回にわたり、各シーズン開幕直前または開幕直後の時期（各年2月または3月）に北九州市民に対する意識調査を実施してきた。

一方、ギラヴァンツ北九州のホームスタジアムは、2010年のJリーグ加盟から2016年まで北九州市立本城陸上競技場であったが、同競技場はJリーグの基準のうち最上位のカテゴリーであるJ1の基準を満たしていなかった。また、北九州市の地域活性化の観点から、街に一層のにぎわいをもたらす新しい高規格なスタジアムの整備が市民等から求められていた。こうしたことを背景に、北九州市では2009年度から新しい北九州スタジアムの検討を始め、2017年2月からミクニワールドスタジアム北九州（ネーミングライツによるスタジアム名）が供用開始された。このスタジアムに対する市民意識に関しても、ギラヴァンツ北九州に対する意識調査を併せて実施してきた。

なお、ギラヴァンツ北九州に関しては、2010年から2016年まではJ2リーグで戦ってきたが、2017年は下部リーグのJ3に降格し、かつ、1年でのJ2復帰という目的を果たせず2017年シーズンはJ3中位の成績に終わった。降格・成績低迷が市民意識に与える影響等に関しても、2018年調査ではこれまでと異なる傾向が顕れることが予想される。

これらの点を踏まえ、市民意識調査は経年的な変化を定点観測的に把握することが重要であることから、ギラヴァンツ北九州、および供用1年が経過したミクニワールドスタジアム北九州に対する市民意識の現状と変化を把握し、ギラヴァンツ北九州あるいはミクニワールドスタジアム北九州の課題や特長の明確化や、一層の機能発揮に向けた政策提言等に結びつけることを目的として、2018年シーズン開幕直後の2018年3月に市民意識調査を実施した。

(2) 本報告の位置づけ

本稿は、2018年3月16日（金）から3月19日（月）にかけてインターネット調査として実施した「ギラヴァンツ北九州およびスタジアムに関する北九州市民意識調査」によって得た集計

データをとりまとめたものである。

上述の一連の調査研究結果に関しては、2016年調査までは論文形式でとりまとめていたが、調査実施時期をJリーグ開幕直前の2月下旬～3月下旬としているため、年度末が迫った時期であることから、2017年調査（2016年度末に実施）、2018年調査（2017年度末に実施）に関しては、「論文」ではなく「資料」として、設問別の集計データおよび簡略な考察を速報的に示す形式としている。

なお、経年比較を行う意義のある設問については、2018年3月実施の調査結果と併せて、過去の調査結果との比較図表を示すこととする。経年比較については、基本的にギラヴァンツ北九州に関する設問が中心となる。ミクニワールドスタジアム北九州に関する設問については、2017年3月調査は供用開始1ヶ月の時点での調査であったため実際にスタジアムを利用した回答者が少なく、利用状況等に関する設問は2018年3月調査が実質的には初年度となるため、経年比較は次年度以降に実施していくこととなる。

2. 市民意識調査の実施概要

[2018年3月実施調査]

調査方法： 登録モニターに対するインターネット調査

調査対象： 北九州市に居住する18歳以上の市民のうち、(株) インテージが管理・利用する調査モニターへ登録している市民

実施期間： 2018年3月16日(金)～3月19日(月)

有効回答数： 1,062 サンプル

[参考] 過去の一連の調査実施概要

	2010年	2012年	2013年	2015年	2016年	2017年	2018年
調査方法	インターネット調査						
調査対象	北九州市に居住する18歳以上の市民のうち、民間調査会社が管理・利用する調査モニターへ登録している市民						
実施期間	2010年 2月26日(金) ～3月2日(火)	2012年 2月24日(金) ～29日(水)	2013年 3月25日(月) ～27日(水)	2015年 3月4日(水) ～6日(金)	2016年 3月15日(火) ～17日(木)	2017年 3月24日(金) ～27日(月)	2018年 3月16日(金) ～19日(月)
ギラヴァンツ初戦日	2010年 3月7日(日)	2012年 3月4日(日)	2013年 3月3日(日)	2015年 3月8日(日)	2016年 2月28日(日)	2017年 3月12日(日)	2018年 3月17日(土)
有効回答数	2,486	1,818	1,468	1,844	1,087	1,088	1,062

※2011年、2014年は調査を実施していない。

3. 回答者の属性

回答者の属性（性別・年齢、居住している区）の構成比については、過去の調査で大きな違いはない。

① 性別・年齢（2018年3月調査）

[参考] 北九州市の人口構成（平成27年国勢調査）

性別 年齢	男性	女性	合計 (n=1,062)
18-29歳	1.4%	4.7%	6.1%
30-39歳	6.5%	13.8%	20.3%
40-49歳	15.3%	16.8%	32.0%
50-59歳	13.5%	11.1%	24.6%
60-69歳	9.1%	4.9%	14.0%
70歳以上	1.8%	1.1%	2.9%
合計 (n=1,062)	47.6%	52.4%	100.0%

	人口(人)	比率
18歳未満	146,159	15.2%
18-29歳	106,426	11.1%
30-39歳	109,076	11.3%
40-49歳	127,154	13.2%
50-59歳	112,714	11.7%
60-69歳	145,697	15.2%
70歳以上	198,739	20.7%
年齢不詳	15,321	1.6%
合計	961,286	100.0%

※ 年齢については、本調査での回答者は30代～50代が76.9%を占めており、実際の北九州市の人口構成とは異なっている点に留意が必要である。

② 住所（居住している区）（2018年3月調査）

	回答者数	構成比	(参考) H27国調 人口構成比
門司区	113	10.6%	10.4%
小倉北区	205	19.3%	18.9%
小倉南区	235	22.1%	22.1%
若松区	94	8.9%	8.6%
八幡東区	74	7.0%	7.2%
八幡西区	272	25.6%	26.6%
戸畑区	69	6.5%	6.1%
合計	1,062	100.0%	100.0%

※ 実際の行政区別人口構成比と本調査の行政区別回答者比率は近似している。

4. 調査結果概要

(1) 新しい北九州スタジアム（愛称：ミクニワールドスタジアム北九州、ミクスタ）について

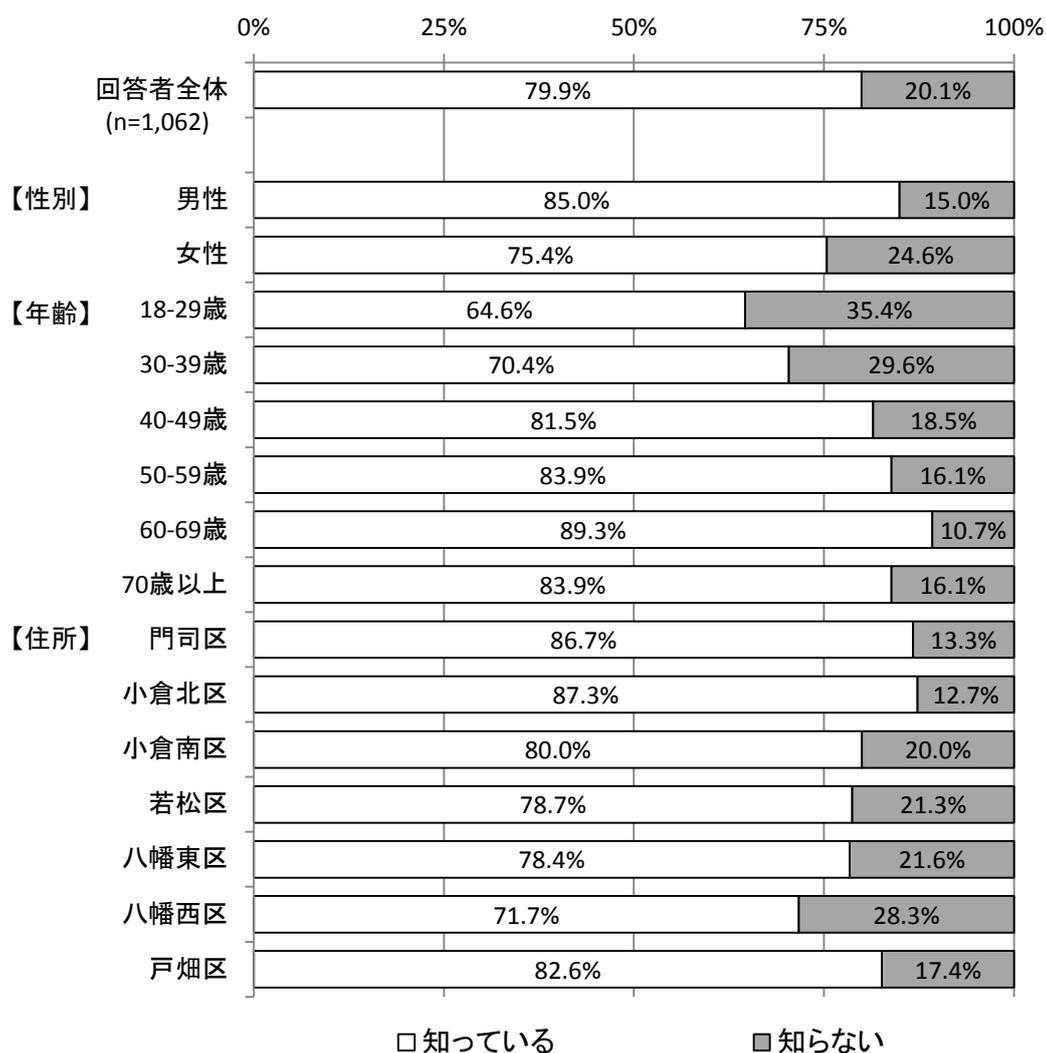
① スタジアムの認知度

※ 全回答者が対象の設問

あなたは、サッカーやラグビー、あるいは様々な市民利用やイベントで利用することが可能な、新しい北九州スタジアム（JR 小倉駅北約 500m の場所に新設。）が昨年 2 月から使用開始されたことをご存じですか。（回答は 1 つ）

1. 知っている
2. 知らない

約 80%の市民がミクニワールドスタジアム北九州の存在を認知している。認知度が低いのは、「女性」、「18～29 歳」および「30～39 歳」、「八幡西区居住者」となっている。特に「18～29 歳」において、35.4%が認知していない。



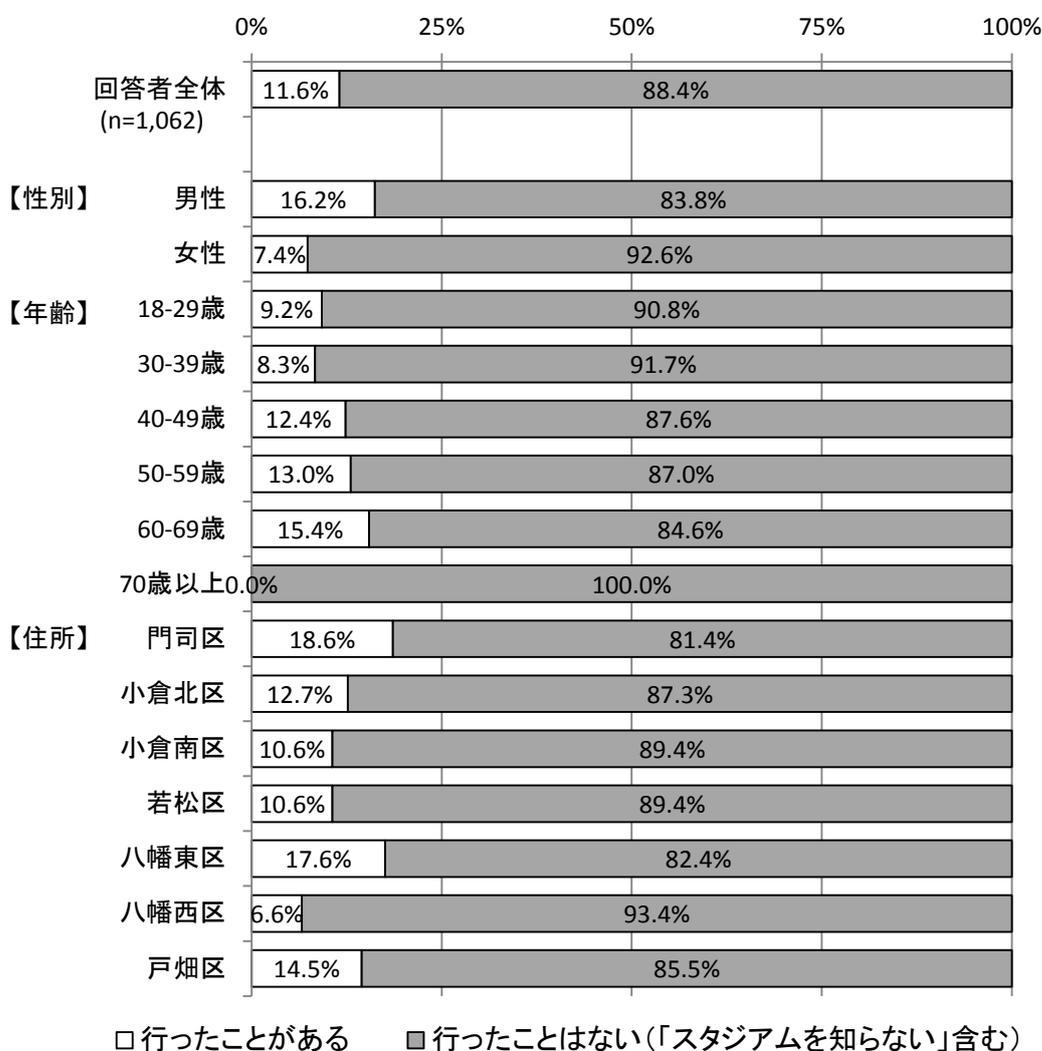
② ミクニワールドスタジアム北九州への来場経験

※ 全回答者が対象の設問

あなたは、2017年2月から2018年2月までの間に、新しい北九州スタジアム（ミクスタ）に行ったことがありますか。スポーツ観戦以外で行ったことがある人も「行ったことがある」と回答してください。（回答は1つ）

1. 行ったことがある
2. 行ったことはない

供用開始から約1年の間にミクニワールドスタジアム北九州に行ったことがある回答者は11.6%（1,062サンプル中、123人）となっている。



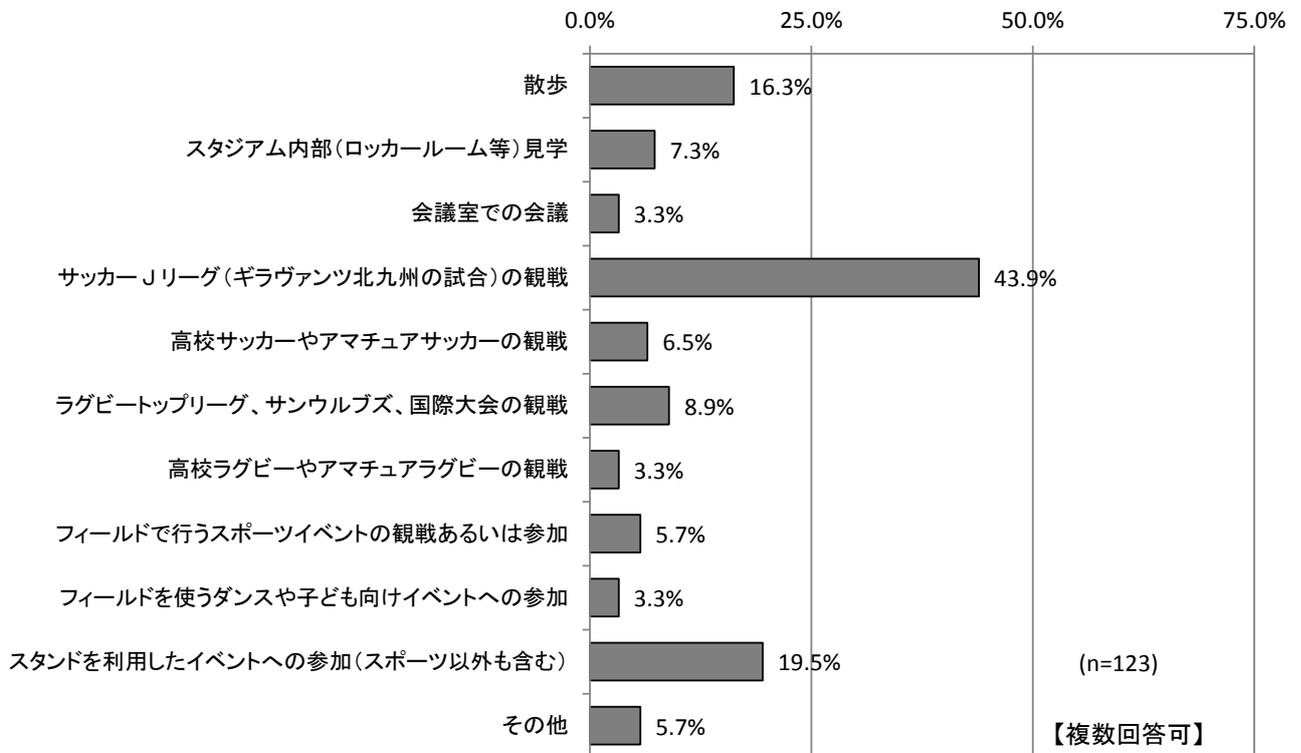
③ ミクニワールドスタジアム北九州への来場目的

【②でミクスタに「行ったことがある」と回答した 123 人に対する質問】

あなたが新しい北九州スタジアム（ミクスタ）に行った際の目的について、当てはまるものの全てを回答してください。（複数回答可）

1. 散歩
2. スタジアム内部（ロッカールーム等）見学
3. 会議室での会議
4. サッカーJリーグ（ギラヴァンツ北九州の試合）の観戦
5. 高校サッカーやアマチュアサッカーの観戦
6. ラグビートップリーグ、サンウルブズ、国際大会の観戦
7. 高校ラグビーやアマチュアラグビーの観戦
8. フィールドで行うスポーツイベントの観戦あるいは参加
9. フィールドを使うダンスや子ども向けイベントへの参加
10. スタンドを利用したイベントへの参加（スポーツ以外も含む）
11. その他

「サッカーJリーグ（ギラヴァンツ北九州の試合）の観戦」でミクスタに行った人が最も多い。次いで「スタンドを利用したイベントへの参加」、「散歩」が多くなっている。

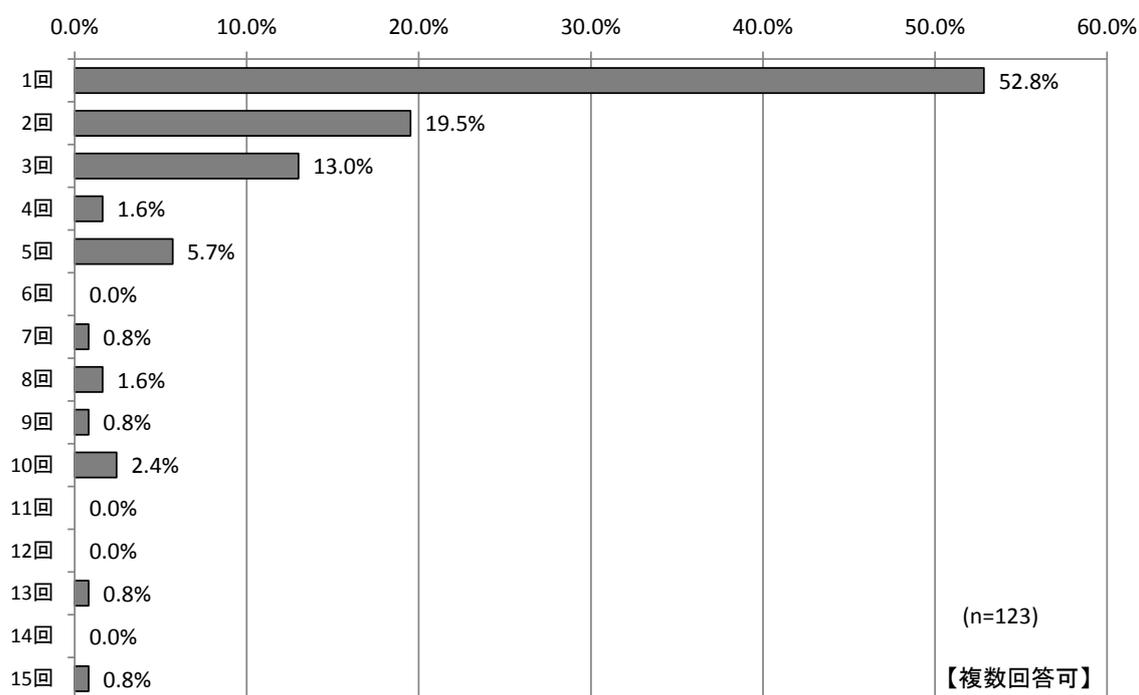


④ ミクニワールドスタジアム北九州への来場回数

【②でミクスタに「行ったことがある」と回答した 123 人に対する質問】

あなたが新しい北九州スタジアム（ミクスタ）に行った回数についてご記入ください。
(記入式)

供用開始から約 1 年の間にミクニワールドスタジアム北九州に行ったことがある 11.6% (回答者全体に対する比率) の回答者のうち、年間で 1 回のみ来場した回答者が 52.8% を占める。回数が増えるにつれ、回答者の数は少なくなっており、1~3 回の来場者の累計は 85.4% となっている。



⑤ ミクニワールドスタジアム北九州への評価

【②でミクスタに「行ったことがある」と回答した 123 人に対する質問】

新しい北九州スタジアム（ミクスタ）への満足度について、最もあてはまる気持ちを一つ選んでください。

○立地場所 : 5.大変満足 4.やや満足 3.どちらとも言えない 2.やや不満 1.大変不満

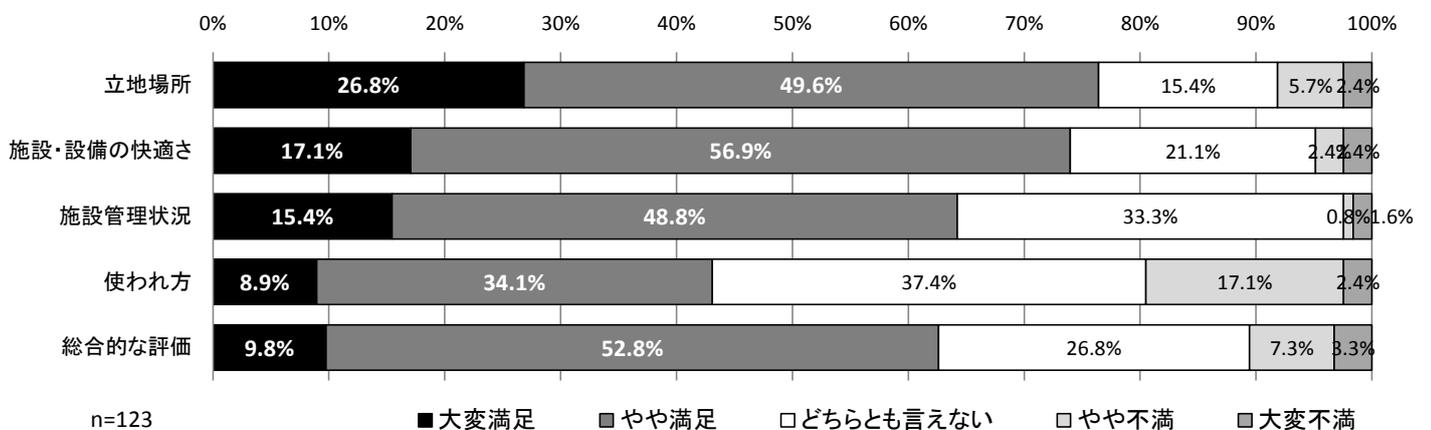
○施設・設備の快適さ : 同上（五段階評価）

○施設管理状況 : 同上（五段階評価）

○使われ方 : 同上（五段階評価）

○総合的な評価 : 同上（五段階評価）

ミクスタへの満足度については、「立地場所」は大変満足が 26.8%、やや満足が 49.6%で大半の利用者が高い評価を行っている。「施設・設備の快適さ」の評価も高い。一方、「使われ方」については、どちらとも言えないが 37.4%、やや不満が 17.1%となっており、満足傾向の回答は 50%に達していない。スタジアムで開催されたイベント種類等に対する満足度が比較的低い様子が見られる。「総合的な評価」については大変満足が 9.8%、やや満足が 52.8%で満足傾向の回答が 62.6%である一方、不満傾向の回答は 10.6%となっており、実際に利用した市民からのスタジアムへの満足度は高いと評価できる。



⑥ ミクニワールドスタジアム北九州への交通手段

【②でミクスタに「行ったことがある」と回答した 123 人に対する質問】

新しい北九州スタジアム（ミクスタ）を利用した際の主な交通手段について、最も当てはまるものを一つ選んでください。（回答は1つ）

1. 出発地（自宅など）から、徒歩のみ
2. 自転車・オートバイを利用
3. 自家用車（家族・知人の車なども含む）を利用し、スタジアム付近の駐車場に駐車
4. 黒崎駅や戸畑駅、門司駅、モノレール企救丘駅などの駐車場のある駅まで自家用車で行き、そこから JR やモノレールで小倉駅まで行き、そこから徒歩
5. JR で小倉駅まで行き、そこから徒歩
6. 路線バスやモノレールで小倉駅周辺まで行き、そこから徒歩
7. タクシーを利用
8. その他の交通手段

ミクスタへの主な利用交通手段で最も多いのは「自家用車（家族・知人の車なども含む）を利用し、スタジアム付近の駐車場に駐車」で 43.1%となっている。小倉駅周辺、特に新幹線口エリアには民間の有料駐車場が多数あり、それらが利用されていることがうかがわれる。次いで多いのは「JR で小倉駅まで行き、そこから徒歩」26.0%、「路線バスやモノレールで小倉駅周辺まで行き、そこから徒歩」16.3%となっており、何らかの形で公共交通機関を利用して来場する市民も 50%近くにのぼっている。

公共交通機関や駐車場事業者への一定の経済効果があることがうかがわれる。

選択肢	回答数	構成比		
出発地（自宅など）から、徒歩のみ	9	7.3%		
自転車・オートバイを利用	2	1.6%		
自家用車（家族・知人の車なども含む）を利用し、スタジアム付近の駐車場に駐車	53	43.1%	自家用車利用	
黒崎駅や戸畑駅、門司駅、モノレール企救丘駅などの駐車場のある駅まで自家用車で行き、そこからJRやモノレールで小倉駅まで行き、そこから徒歩	6	4.9%	公共交通利用 47.2%	48.0%
JRで小倉駅まで行き、そこから徒歩	32	26.0%		
路線バスやモノレールで小倉駅周辺まで行き、そこから徒歩	20	16.3%		
タクシーを利用	0	0.0%		
その他の交通手段	1	0.8%		
合計	123	100.0%		

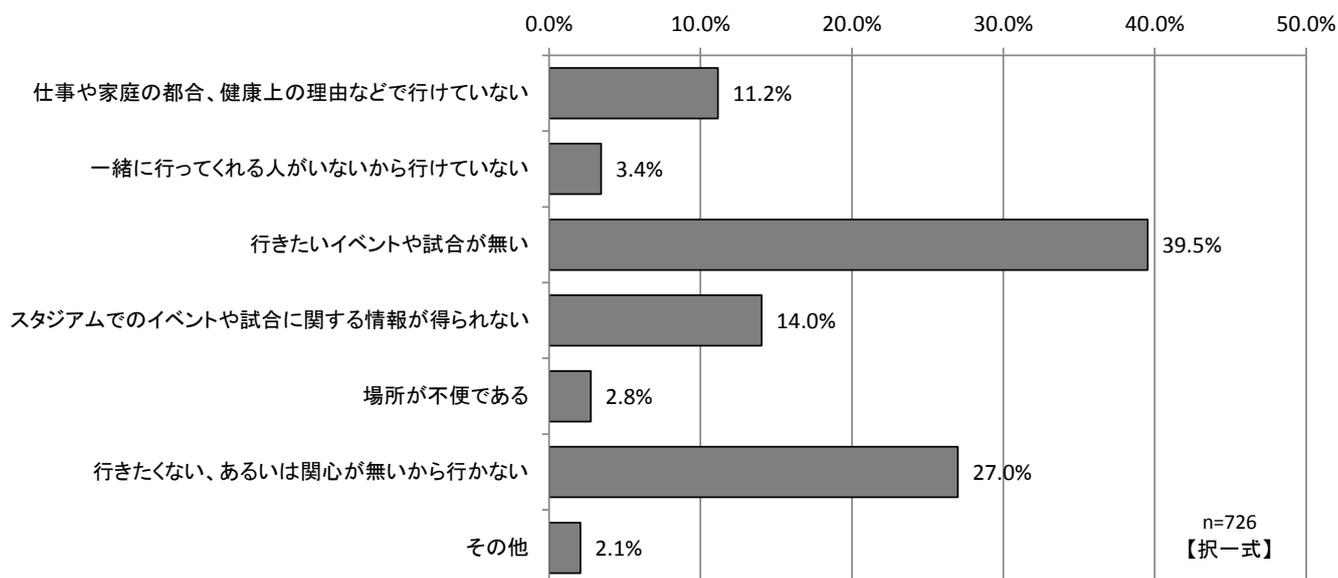
⑦ ミクニワールドスタジアム北九州へ行ったことがない理由

【②でミクスタに「行ったことはない」と回答した 726 人に対する質問】

新しい北九州スタジアム（ミクスタ）に行ったことがない理由について、最も当てはまるものを一つを回答してください。（回答は1つ）

1. 仕事や家庭の都合、健康上の理由などで行けていない
2. 一緒に行ってくれる人がいないから行けていない
3. 行きたいイベントや試合が無い
4. スタジアムでのイベントや試合に関する情報が得られない
5. 場所が不便である
6. 行きたくない、あるいは関心が無いから行かない
7. その他

ミクスタに行ったことがない回答者にその理由を尋ねると、「行きたいイベントや試合が無い」が 39.5%で最も多く、次いで「行きたくない、あるいは関心が無いから行かない」27.0%となっている。関心はあるが行けていない回答者が大半となっており、今後、開催イベントの多様化や来場のきっかけの提供により、利用者が増加していく余地は十分にあることがうかがわれる。



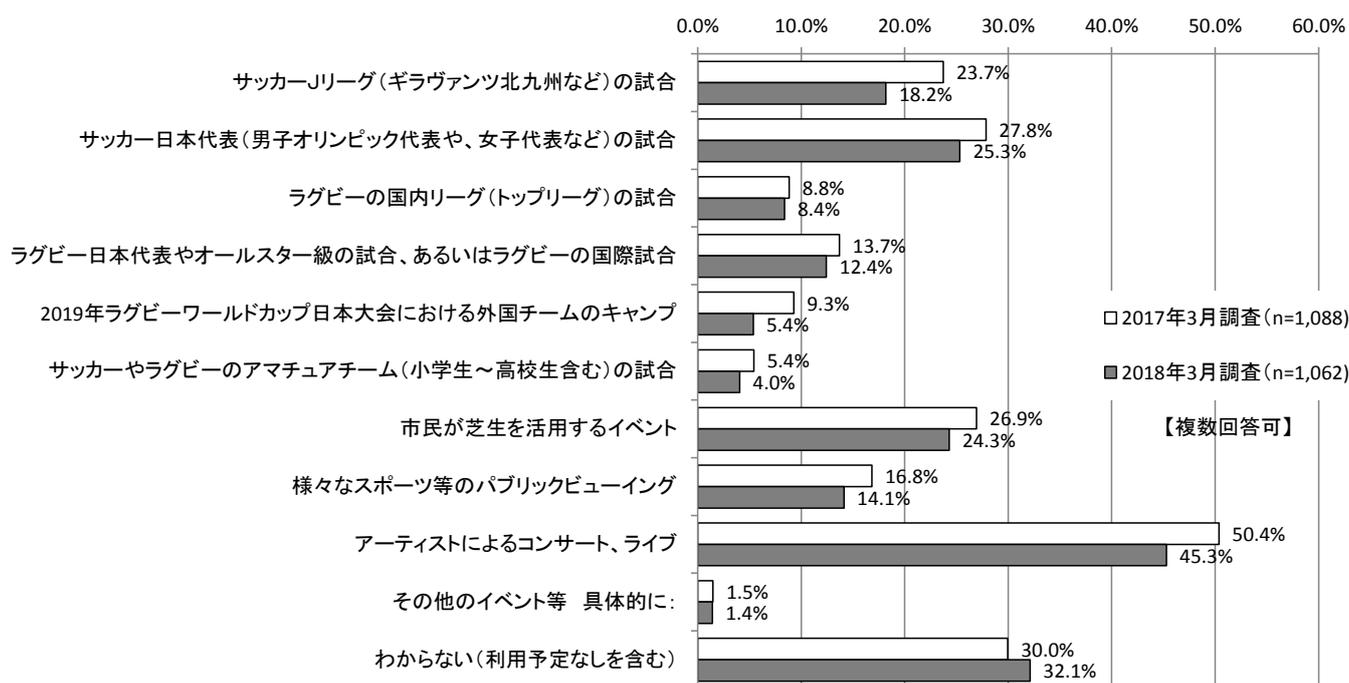
⑧ ミクニワールドスタジアム北九州で開かれるイベント等への希望

※ 全回答者が対象の設問

あなたは新しい北九州スタジアム（ミクスタ）で開かれるイベント等について、どのような内容のものであれば観戦・利用に訪れたいとお考えですか。当てはまるものをいくつでもお答えください。（回答はいくつでも）

1. サッカーJリーグ（ギラヴァンツ北九州など）の試合
2. サッカー日本代表（男子オリンピック代表や、女子代表など）の試合
3. ラグビーの国内リーグ（トップリーグ）の試合
4. ラグビー日本代表やオールスター級の試合、あるいはラグビーの国際試合
5. 2019年ラグビーワールドカップ日本大会における外国チームのキャンプ
6. サッカーやラグビーのアマチュアチーム（小学生～高校生含む）の試合
7. 市民が芝生を活用するイベント
8. 様々なスポーツ等のパブリックビューイング
9. アーティストによるコンサート、ライブ
10. その他のイベント等
11. わからない（利用予定なしを含む）

ミクスタでの開催イベント種類への希望については、2017年3月調査と2018年3月調査で同様の内容で質問しており、同様の傾向の回答となっている。群を抜いて多いのは「アーティストによるコンサート、ライブ」で45.3%（2018年3月調査）となっている。次いで「サッカー日本代表の試合」、「市民が芝生を活用するイベント」、「サッカーJリーグの試合」が20%前後が多い。一方、「わからない（利用予定なしを含む）」とする回答者も32.1%と多くなっており、①の回答や⑧の回答（ただし回答者はミクスタ未利用者）傾向と併せて考えると、回答者（市民）の概ね2～3割程度はミクスタへの関心が低い状況にあると言えよう。



⑨ ミクニワールドスタジアム北九州への来場意向

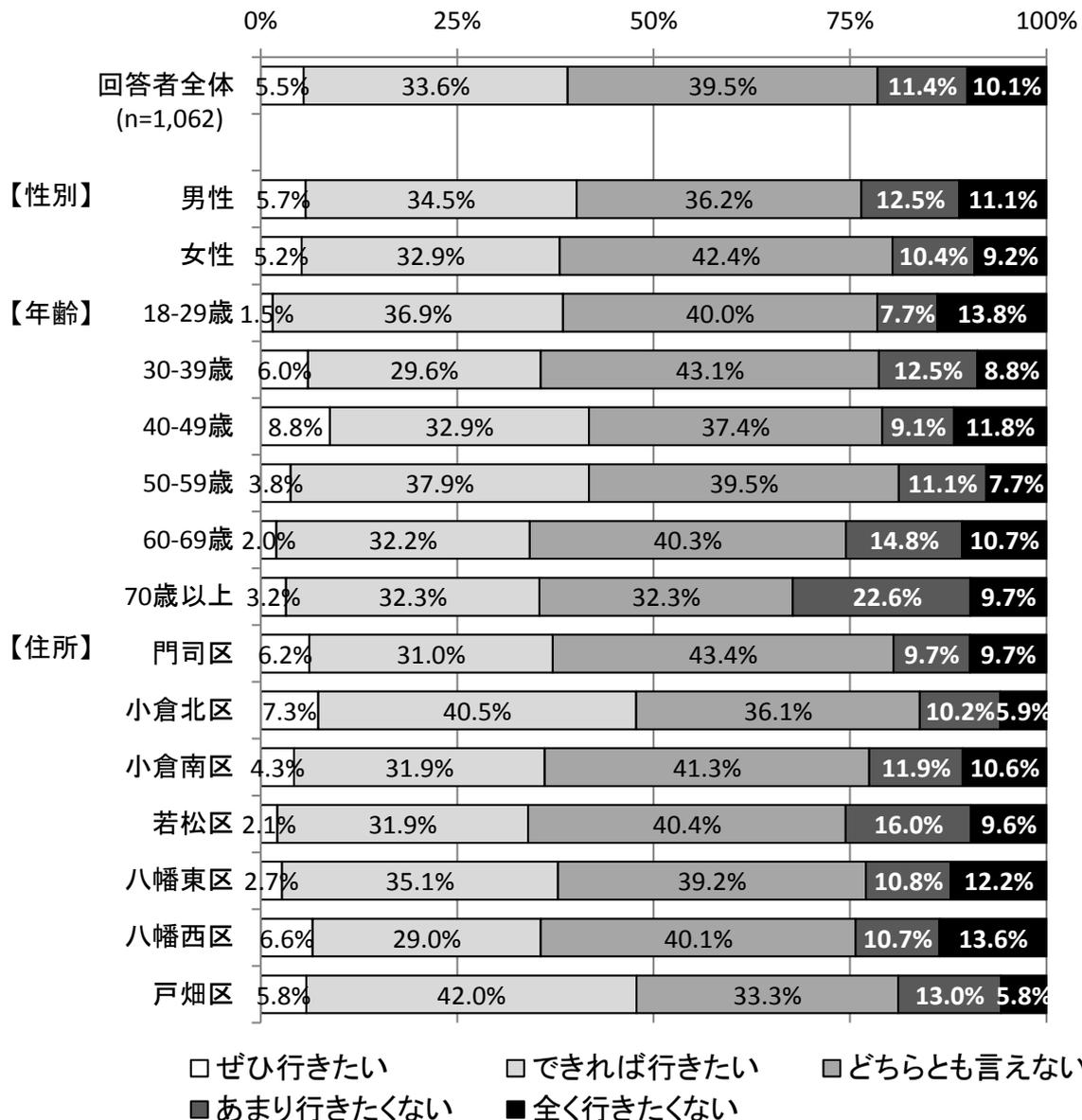
※ 全回答者が対象の設問

あなたは今後、新しい北九州スタジアム（ミクスタ）に行きたいと思いますか。最もあてはまる気持ちを一つ選んでください。（回答は1つ）

1. ぜひ行きたい 2. できれば行きたい 3. どちらとも言えない
4. あまり行きたくない 5. 全く行きたくない

今後のミクスタへの来場意向について、回答者全体では「ぜひ行きたい」「できれば行きたい」の合計が39.1%、「どちらとも言えない」が39.5%、「あまり行きたくない」「全く行きたくない」の合計が21.5%であった。来場促進に向けては「どちらとも言えない」回答者の意欲喚起が当面の課題と言えよう。

基本属性別に見ると、性別では大きな差は無く、年齢別では高齢者の来場意欲が低い傾向にあり、住所別では小倉北区と戸畑区在住者の来場意欲が高い傾向にある。



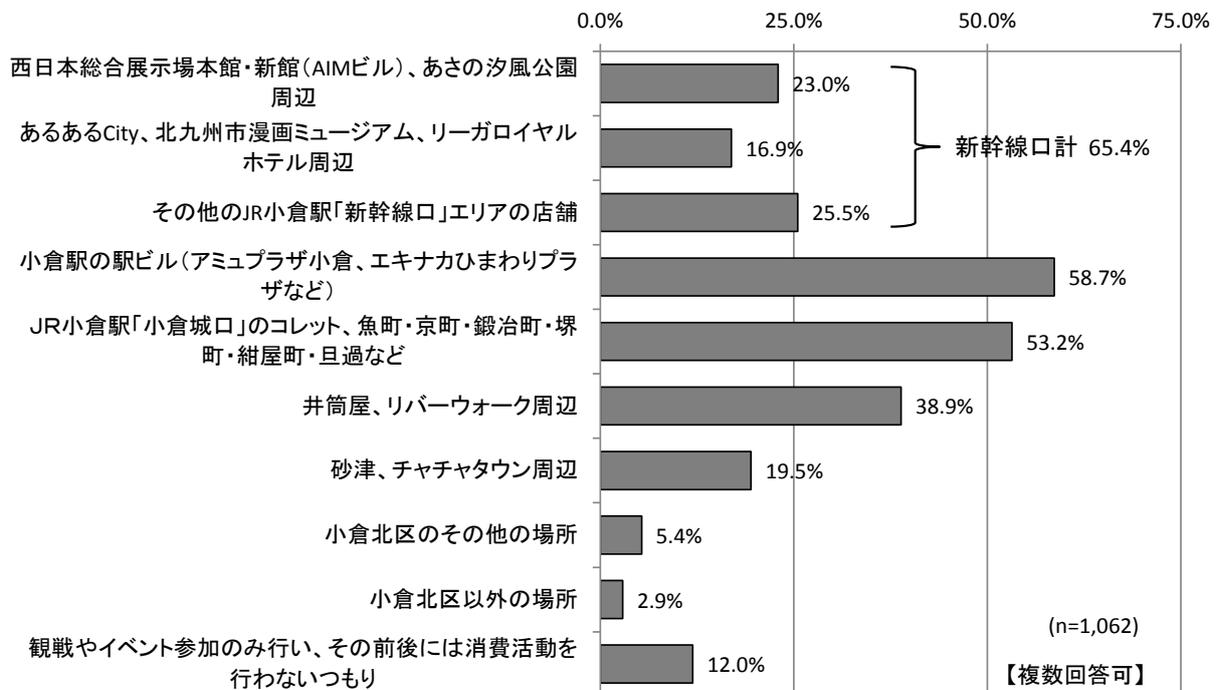
⑩ ミクニワールドスタジアム北九州利用時に想定される消費活動場所

※ 全回答者が対象の設問

新しい北九州スタジアム（ミクスタ）でのスポーツ観戦やイベントに行くとした場合、そのついでに買い物・飲食等をあなたが行うと想定する場所を以下の中からいくつでもご回答下さい。（回答はいくつでも）

1. 西日本総合展示場本館・新館（AIMビル）、あさの汐風公園周辺
2. あるあるCity、北九州市漫画ミュージアム、リーガロイヤルホテル周辺
3. その他のJR小倉駅「新幹線口」エリアの店舗
4. 小倉駅の駅ビル（アミュプラザ小倉、エキナカひまわりプラザなど）
5. JR小倉駅「小倉城口」のコレット、魚町・京町・鍛冶町・堺町・紺屋町・旦過など
6. 井筒屋、リバーウォーク周辺
7. 砂津、チャチャタウン周辺
8. 小倉北区のその他の場所
9. 小倉北区以外の場所
10. 観戦やイベント参加のみ行き、その前後には消費活動を行わないつもり

ミクスタ利用時に想定される、買い物や飲食等の消費活動の場所としては、小倉駅新幹線口や小倉駅ビル、小倉駅小倉城口の一帯など、小倉中心部の各エリアとも回答が多くなっている。一方で「観戦やイベント参加のみ行き、その前後には消費活動を行わないつもり」は12.0%と少数になっており、ミクスタ利用により小倉中心部に相当の経済効果があることがうかがわれる。



(2) Jリーグおよびギラヴァンツ北九州について

① 応援しているJリーグクラブ

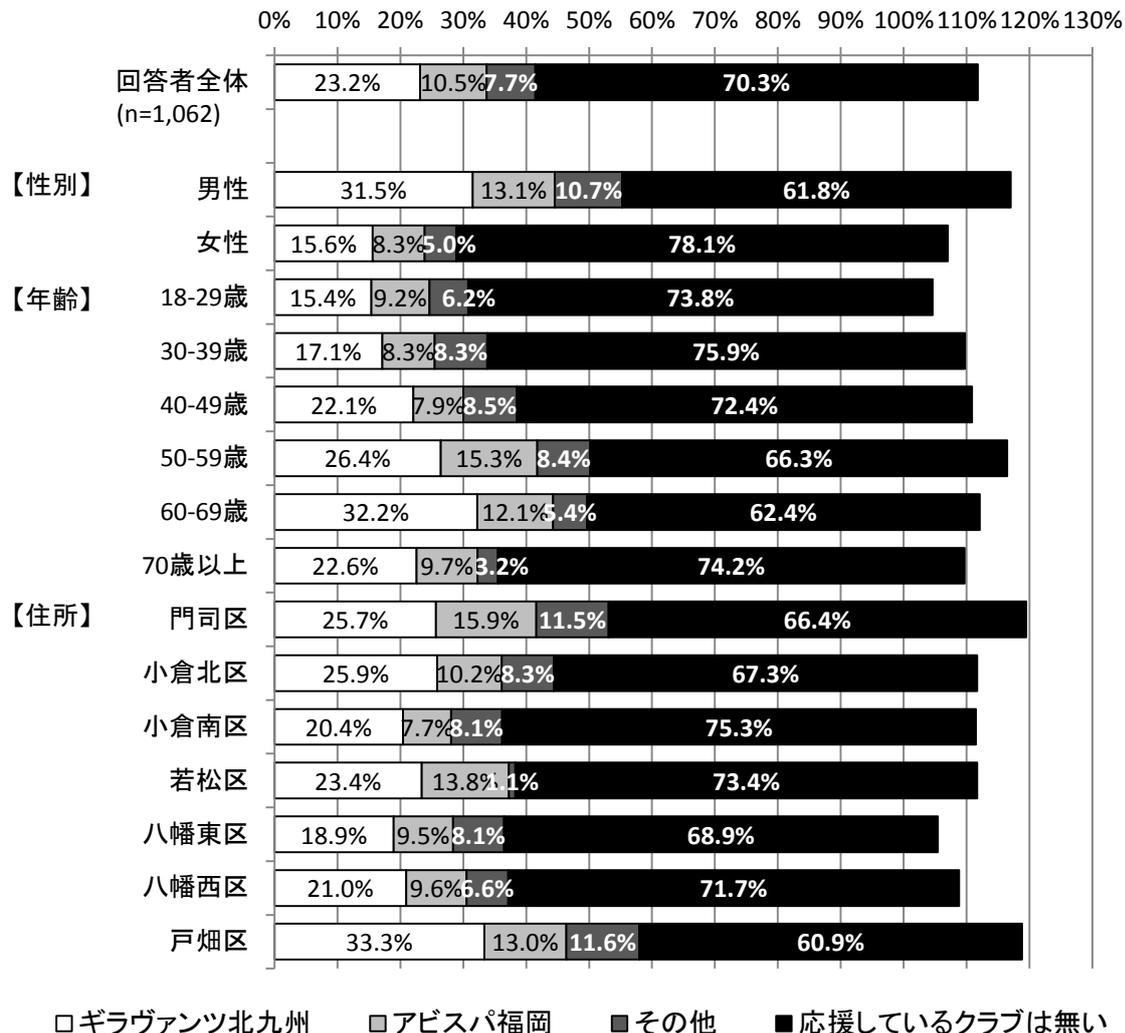
※ 全回答者が対象の設問

あなたは現在、サッカーのJリーグで応援しているクラブはありますか。応援しているクラブを選んでください。(回答はいくつでも)

1. ギラヴァンツ北九州 2. アビスパ福岡 3. 大分トリニータ 4. サガン鳥栖
 5. レノファ山口 6. サンフレッチェ広島 7. その他のクラブ
 8. 応援しているクラブは無い ※下図では選択肢3～7は合算して「その他」

応援しているJリーグクラブとして「ギラヴァンツ北九州」を挙げた回答者は 23.2%であり、「応援しているクラブは無い」は 70.3%となっている。

基本属性別に見ると、性別では男性で「ギラヴァンツ北九州」を応援している回答者が 31.5%にのぼるのに対し、女性では 15.6%にとどまっており大きな差がある。年齢別では、年齢が高いほど「ギラヴァンツ北九州」を応援している人が多く、若い世代ほど「応援しているクラブは無い」が多くなっており、若い世代のJリーグ自体への関心の低下がうかがわれる。住所別では小倉南区や八幡東区、八幡西区で「ギラヴァンツ北九州」を応援している回答者が比較的少ない。



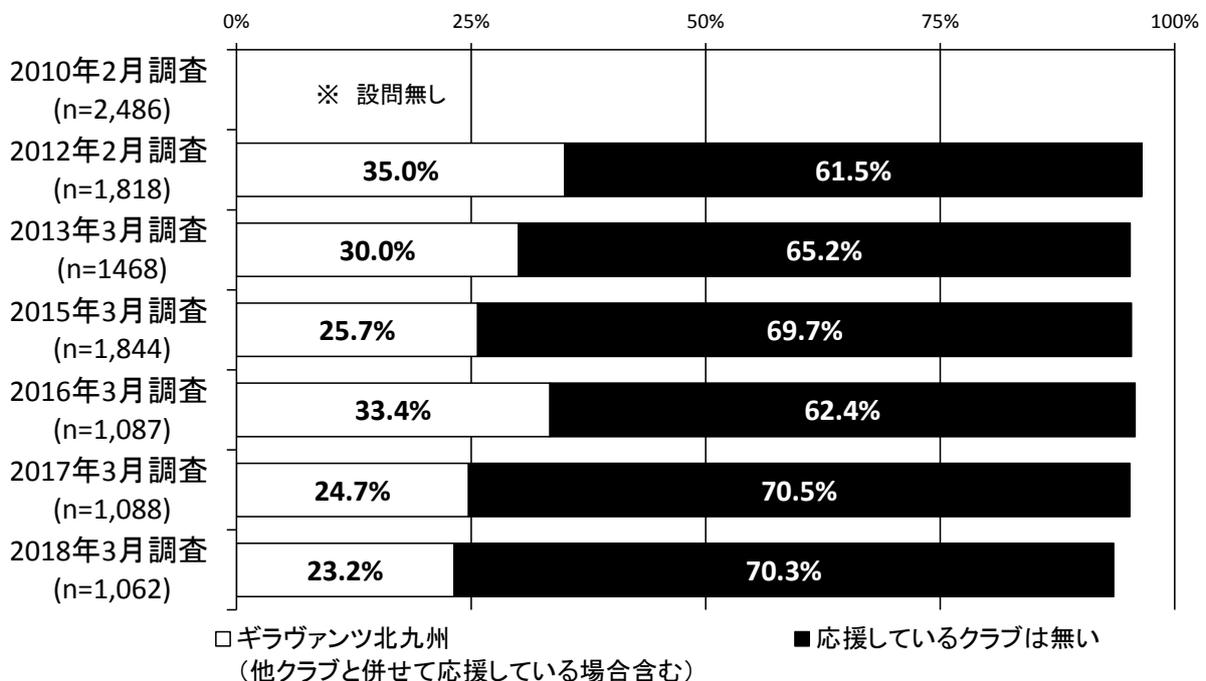
【複数回答可】

応援しているＪリーグクラブについて、「ギラヴァンツ北九州」と「応援しているクラブは無い」の経年変化を見ると、「ギラヴァンツ北九州」を応援すると回答した市民は年々減少傾向にあり、「応援しているクラブは無い」とする回答は増加傾向にある。

2016年3月調査においては「ギラヴァンツ北九州」を応援するとした回答が大幅に増加しているが、その要因としては、北九州市若松区出身の著名サッカー選手の本山雅志選手が2016シーズンから加入して市民からの期待感が高まり報道量も増えたこと、及びミクニワールドスタジアム北九州の建設が進み2016年秋にはＪ１昇格に必要なライセンスを付与されることが確実視され期待感が高まったことが考えられる。しかしながら、2016シーズンはギラヴァンツ北九州はＪ２最下位となりＪ３に降格し、2017年3月調査ではミクニワールドスタジアム北九州が完成したにも関わらず応援している回答者の比率が大幅に下がり、1年でのＪ２復帰を成し遂げられずＪ３に残留した2018年3月調査においては応援している回答者の比率が微減する状況となっている。

本設問はギラヴァンツ北九州がＪリーグ加盟3年目を迎える2012年3月調査から実施しているが、ギラヴァンツ北九州を応援している回答者の比率が最も高かったのが2012年で以降は減少傾向であることは、ギラヴァンツ北九州が市民に浸透しておらず、また応援している市民の期待にも十分応えることができていない状況を表していると言えよう。

北九州市民が応援しているＪリーグクラブの経年変化



② ギラヴァンツ北九州・ニューウェーブ北九州の認知度

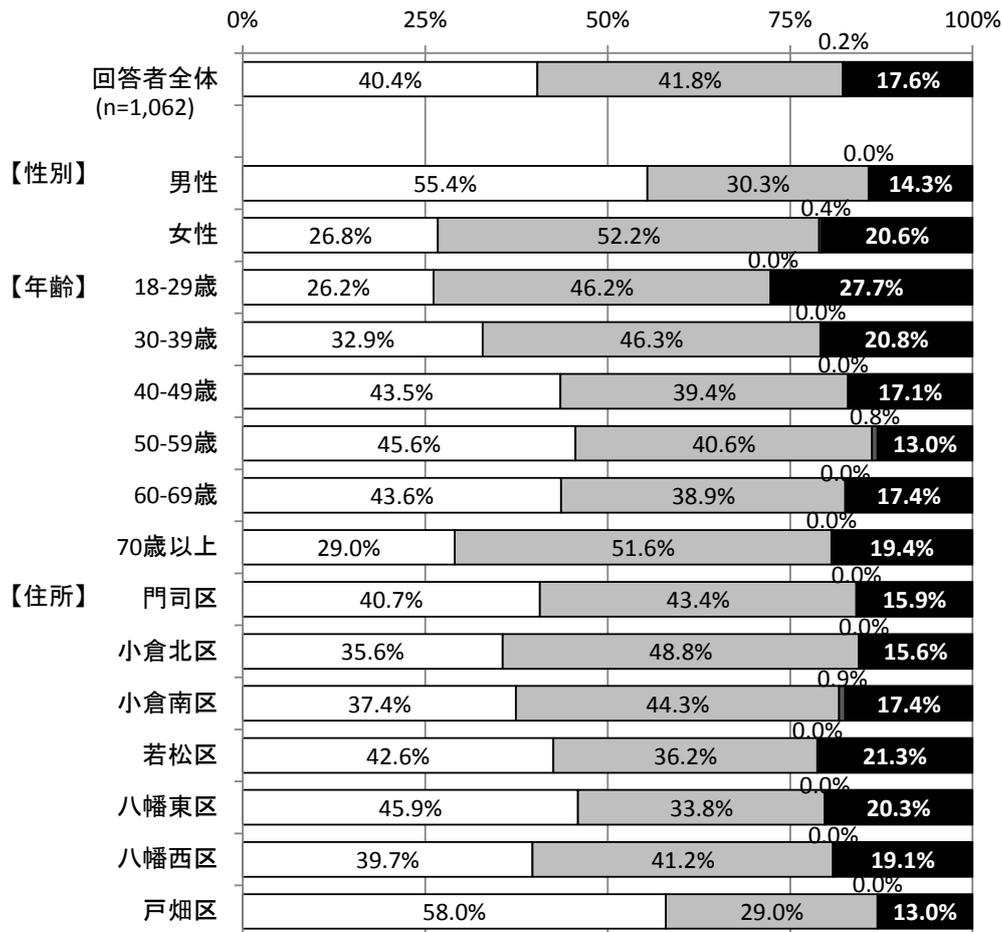
※ 全回答者が対象の設問

あなたは、サッカーJリーグのクラブである「ギラヴァンツ北九州」（あるいは、その前身のニューウェーブ北九州）というサッカークラブを知っていましたか。（回答は1つ）

1. 「ギラヴァンツ北九州」、「(前身の) ニューウェーブ北九州」の両方を知っている
2. 「ギラヴァンツ北九州」は知っているが、「ニューウェーブ北九州」は知らなかった
3. 「ニューウェーブ北九州」は知っているが、「ギラヴァンツ北九州」は知らなかった
4. どちらとも知らなかった

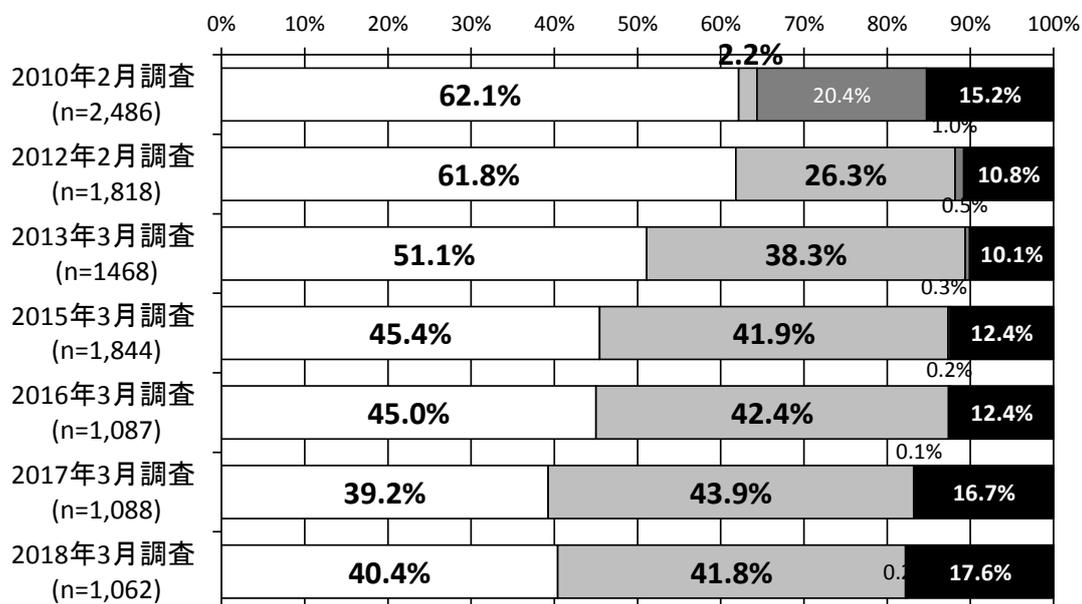
ギラヴァンツ北九州あるいは前身のニューウェーブ北九州の認知度については、ギラヴァンツ北九州を知っている回答者が 82.2%となっており、ギラヴァンツとニューウェーブのいずれも知らないとする 17.6%を大きく上回っている。しかしながら、北九州市民でありながら、ギラヴァンツ北九州の存在を知らない回答者が 17.6%にのぼることは、ギラヴァンツ北九州が市民に浸透しきれていないことを表していると言えよう。

基本属性別に見ると、若い世代で認知度が低いことが目立っている。



- 「ギラヴァンツ北九州」、「(前身の)ニューウェーブ北九州」の両方を知っている
- ▣ 「ギラヴァンツ北九州」は知っているが、「ニューウェーブ北九州」は知らなかった
- 「ニューウェーブ北九州」は知っているが、「ギラヴァンツ北九州」は知らなかった
- どちらとも知らなかった

ギラヴァンツ北九州あるいは前身のニューウェーブ北九州の認知度について経年変化を見ると、ギラヴァンツ北九州およびニューウェーブ北九州のことを知らない回答者が近年増加傾向にあることがうかがわれる。



- 「ギラヴァンツ北九州」「(前身の)ニューウェーブ北九州」とも知っていた
- ▣「ギラヴァンツ北九州」は知っていたが、「(前身の)ニューウェーブ北九州」は知らなかった
- 「(前身の)ニューウェーブ北九州」は知っていたが、「ギラヴァンツ北九州」は知らなかった
- どちらとも知らなかった

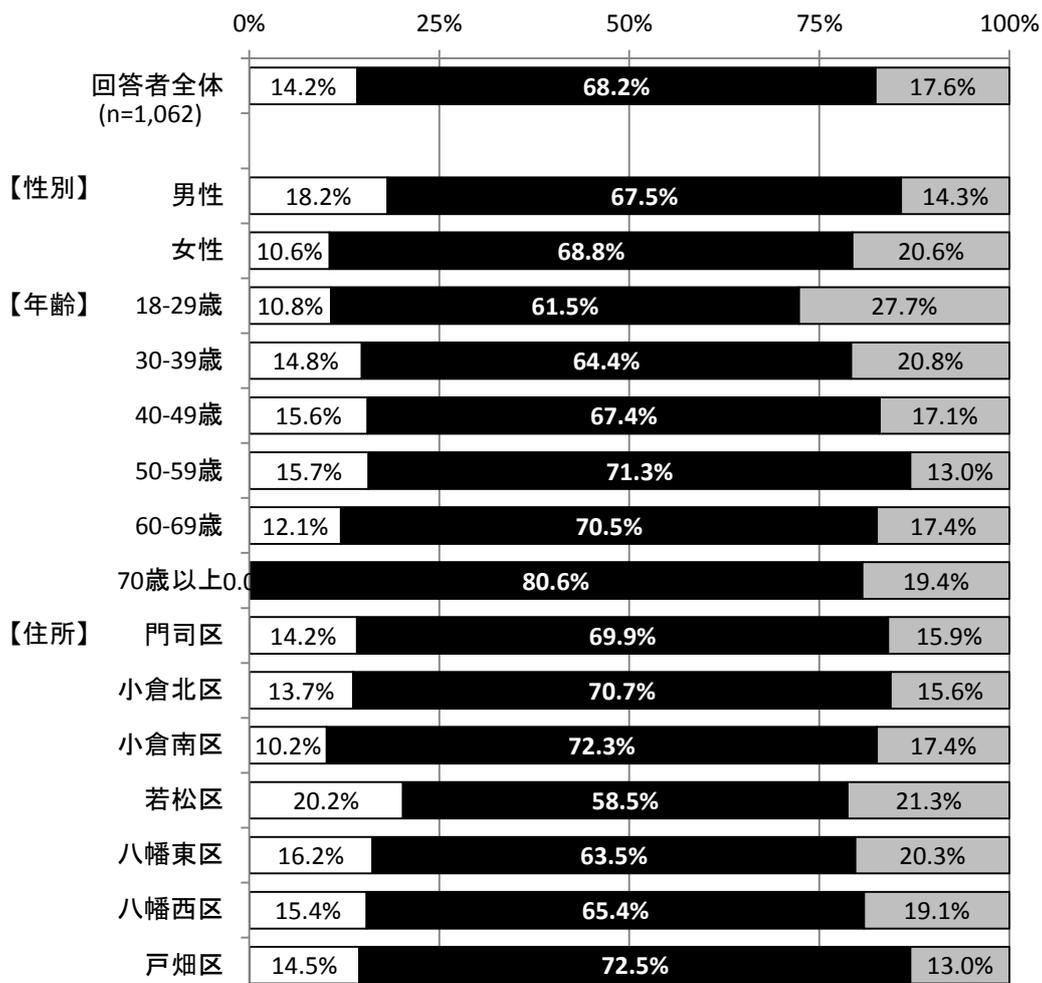
③ ギラヴァンツ（またはニューウェーブ）北九州の試合のスタジアム観戦経験

※ ギラヴァンツ北九州を知っている回答者に対する回答結果に、知らない回答者数を「回答対象外」として加算処理

あなたは、「ギラヴァンツ北九州」（あるいは、その前身のニューウェーブ北九州）の試合をスタジアムで一度でも観戦したことがありますか。（回答は1つ）

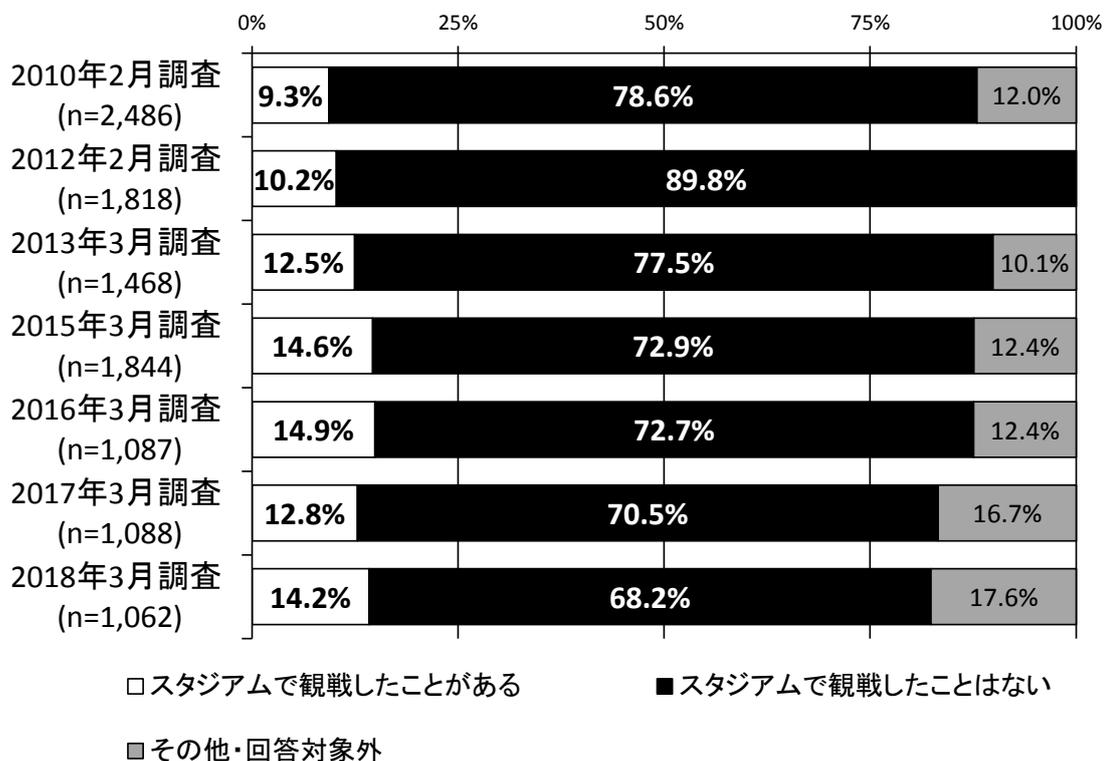
1. スタジアムで観戦したことがある
2. スタジアムで観戦したことはない

ギラヴァンツ北九州（またはニューウェーブ北九州）の試合のスタジアム観戦経験について、「スタジアムで観戦したことがある」回答者は回答者全体の14.2%となっている。基本属性別に見ると、「女性」「18～29歳」「70歳以上」「小倉南区」で観戦経験者が少ない傾向にある。なお、70歳以上に関しては、本調査はインターネット調査であるため該当するサンプル数が少ない（31サンプル）ため、参考程度の結果である点に注意が必要である。実際に筆者がミクニワールドスタジアム北九州でのギラヴァンツ北九州戦（2017年9月23日。対戦相手はカターレ富山）で観戦者を対象に実施した調査においては、スタジアムで観戦しているギラヴァンツ北九州応援者（サンプル数359）の6.4%が70歳以上という結果が得られている。



スタジアムで観戦したことがある スタジアムで観戦したことはない
 回答対象外(ギラを知らない)

ギラヴァンツ北九州（またはニューウェーブ北九州）の試合のスタジアム観戦経験について経年変化を見ると、「スタジアムで観戦したことがある」回答者は2015年3月調査までは増加傾向であったが、以降は横ばいとなっている。なお、本調査の対象者は18歳以上の北九州市民でインターネット調査会社にモニター登録している市民であることは一貫しているが、回答者は固定ではない。そのため、観戦経験者が減少する結果は起こり得る。

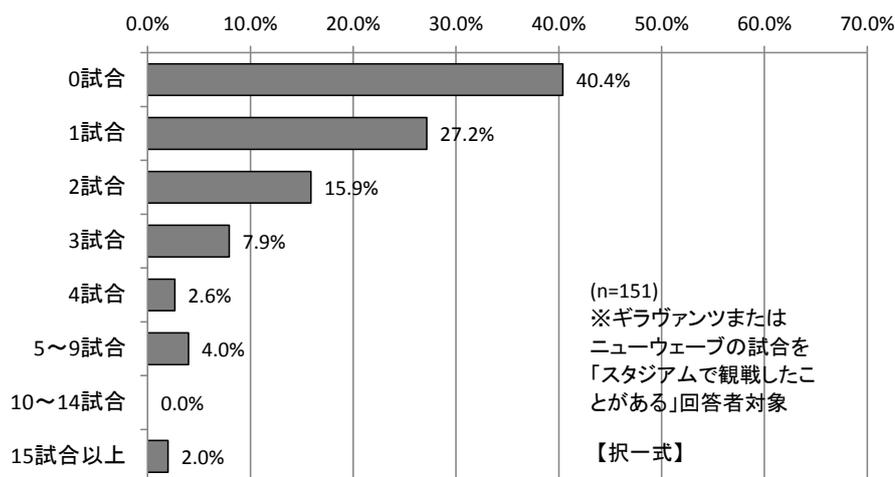


④ 本城陸上競技場で試合を行っていた一昨年（2016シーズン）の観戦経験

【③でギラヴァンツの試合を「スタジアムで観戦したことがある」と回答した151人に対する質問】

ギラヴァンツ北九州のJリーグの試合を、一昨年（2016年）に北九州市立本城陸上競技場（八幡西区）で試合を行っていた時、1年間に何試合観戦しましたか。（回答は一つ）

スタジアムで観戦したことのある回答者のうち、40.4%は2016年に関しては観戦していないが、残る約60%の回答者については2016年の本城陸上競技場時代において観戦している。なお、40.4%の中には2015年以前に本城陸上競技場で観戦経験のある回答者も含まれている。

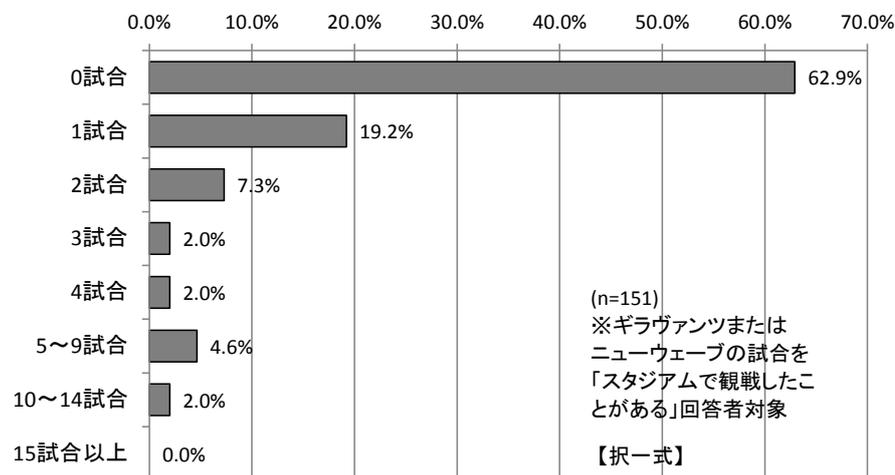


⑤ ミクニワールドスタジアム北九州で試合を行った昨年（2017シーズン）の観戦経験

【③でギラヴァンツの試合を「スタジアムで観戦したことがある」と回答した151人に対する質問】

ギラヴァンツ北九州のJリーグの試合を、昨年（2017年）に新しい北九州スタジアム（ミクスタ）（小倉北区）で何試合観戦しましたか。（回答は一つ）

ギラヴァンツ北九州の試合をスタジアムで観戦経験のある回答者の62.9%は、2017年にミクスタでは観戦していない。1試合のみの観戦者も19.2%にのぼる。過去の観戦経験者のミクスタへの誘導の余地は十分残されていると言えよう。



⑥ 今後のギラヴァンツ北九州の試合のスタジアム観戦意欲

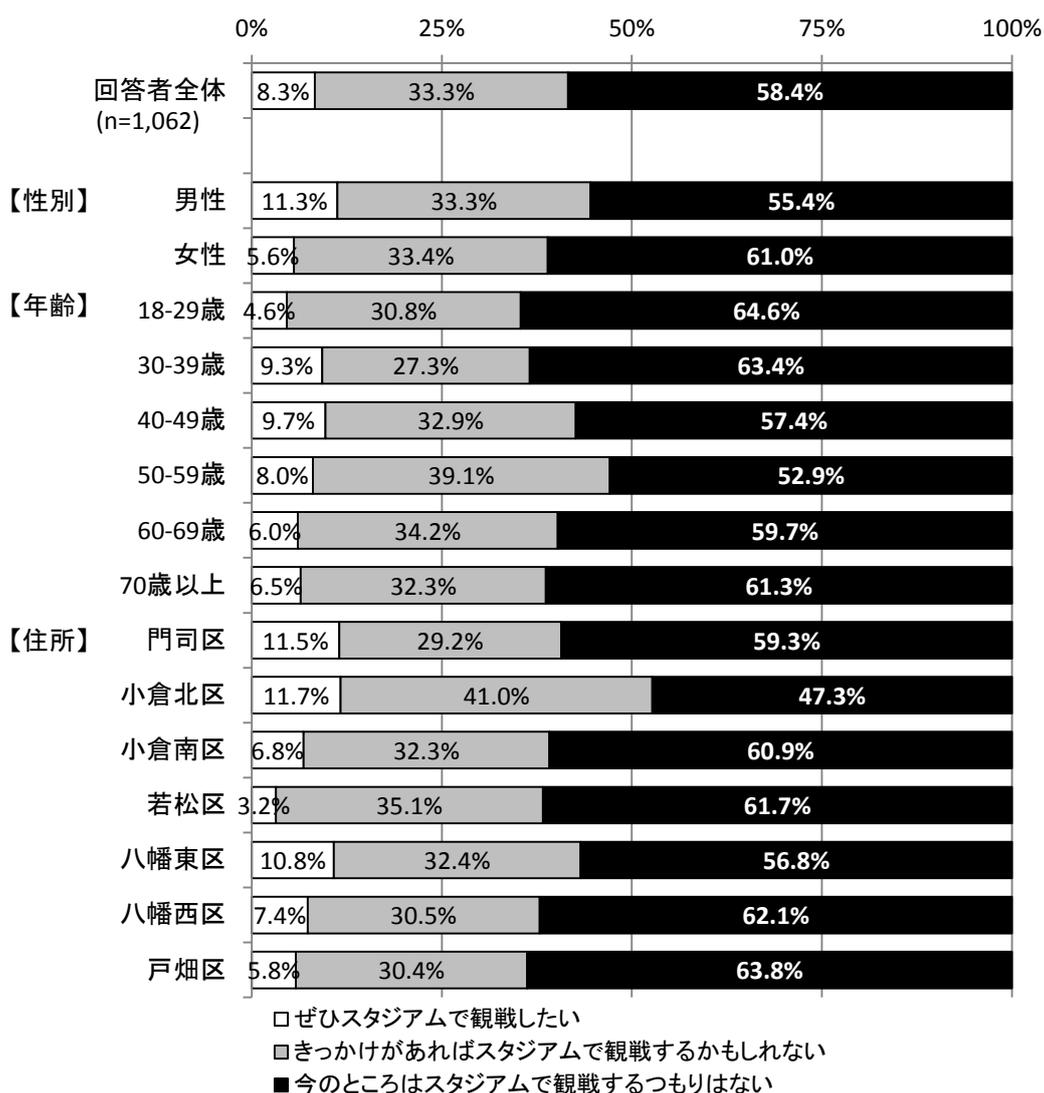
※ 全回答者が対象の設問

あなたは今後（2018年3月以降）、ギラヴァンツ北九州の試合を新しい北九州スタジアム（ミクスタ）で観戦することについて、どのようにお考えですか。お気持ちに当てはまるものをお答えください。（回答は1つ）

1. ぜひスタジアムで観戦したい
2. きっかけがあればスタジアムで観戦するかもしれない
3. 今のところはスタジアムで観戦するつもりはない

今後、ギラヴァンツ北九州の試合をスタジアムで観戦する意欲について尋ねたところ、回答者全体では「ぜひスタジアムで観戦したい」は8.3%、「きっかけがあればスタジアムで観戦するかもしれない」は33.3%、「今のところはスタジアムで観戦するつもりはない」は過半数の58.4%であった。ギラヴァンツ北九州に対する市民の観戦意欲の喚起には、まだ多くの余地があるという結果となっている。

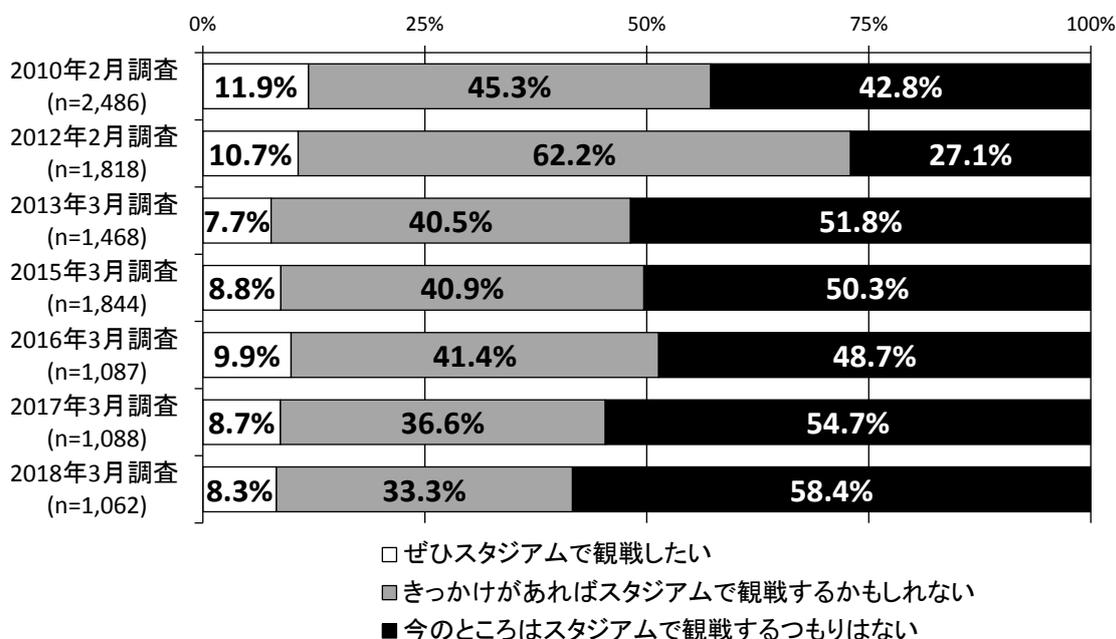
基本属性別に見ると、観戦意欲が低い回答者が多いのは「女性」、「18～29歳」「30～39歳」、「小倉南区」「若松区」「八幡西区」「戸畑区」などの回答者となっている。



今後のギラヴァンツ北九州の試合のスタジアム観戦意欲について経年比較すると、「ぜひスタジアムで観戦したい」とする回答者は2010年2月の初調査以降、微減あるいは横ばいの傾向である一方、「今のところはスタジアムで観戦するつもりはない」とする回答者は2013年3月調査以降は増加傾向にある。2017年にミクニワールドスタジアム北九州にホームスタジアムが移っても観戦意欲は向上しておらず、2017年、2018年のギラヴァンツの所属カテゴリーがJ3であったことが影響しているものと考えられる。

なお、2017シーズンはギラヴァンツ北九州のホームゲーム平均入場者数は5,939人/試合であり、2016シーズンの3,224人/試合から大幅に増加してミクニワールドスタジアム北九州の整備効果は顕在化しているものの、必ずしも一般的な市民の観戦意欲が高まっている状態とはなっていないとは言えない可能性がある。

他の設問の結果を見てもギラヴァンツ北九州が市民に浸透しきれていないことは明らかであり、また成績低迷も相まってこうした傾向となっていると推察でき、今後、ギラヴァンツ北九州にとっては大きな課題と言えよう。



⑦ スタジアム観戦意欲のない理由

【⑥で「今のところはスタジアムで観戦するつもりはない」と回答した 620 人に対する質問】

「今のところはスタジアムで観戦するつもりはない」と考える理由について、主なものを3つまで選んでください。(回答は3つまで)

※選択肢は下表参照

「今のところはスタジアムで観戦するつもりはない」とした回答者に、その理由を尋ねたところ、回答者全体で最も多い理由は「サッカーに関心がないから」57.4%、次いで「ギラヴァンツ北九州の選手のことをよく知らないから」27.4%、「ギラヴァンツ北九州は弱いと思うから」19.4%、「サッカーには関心はあるが、J3に関心がないから」17.4%となっている。

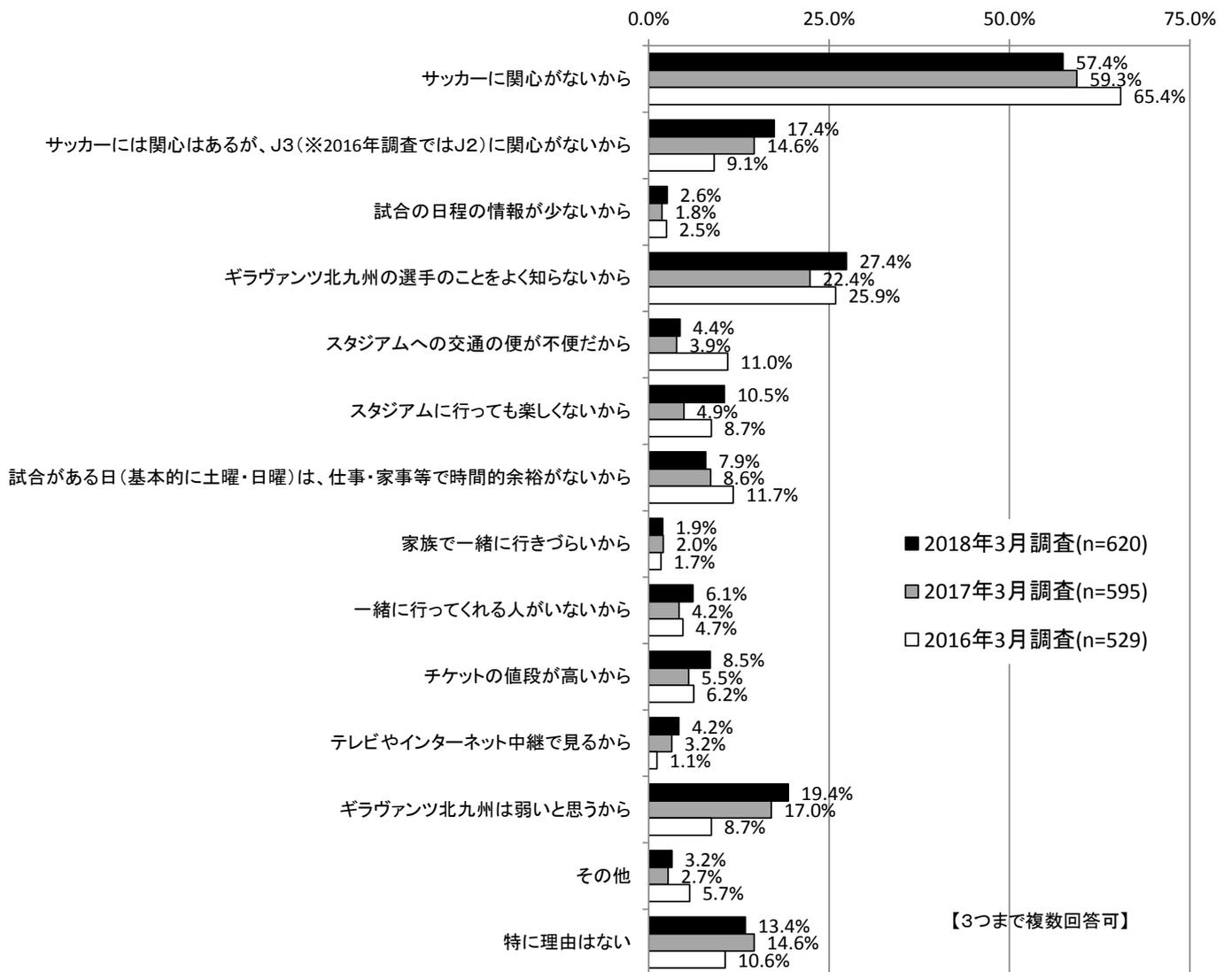
基本属性別に見ると、各属性とも最も多い理由は「サッカーに関心がないから」であり、特に女性や若年層で顕著となっている。また、70歳以上において「スタジアムに行っても楽しくないから」を理由に挙げた回答者が26.3%となっている点が目立つ。

		サッカーに関心がないから	サッカーには関心はあるが、J3に関心がないから	試合の日程の情報が少ないから	ギラヴァンツ北九州の選手のことをよく知らないから	スタジアム（ミクスタ）への交通の便が不便だから	スタジアムに行っても楽しくないから	試合がある日（土日）は、仕事・家事等で時間的余裕がないから	家族で一緒にいきから	一緒に行ってくれる人がいないから	チケットの値が高いから	テレビやインターネットで見から	ギラヴァンツ北九州は弱いと思うから	その他	理由はない	回答者数
回答者全体		57.4%	17.4%	2.6%	27.4%	4.4%	10.5%	7.9%	1.9%	6.1%	8.5%	4.2%	19.4%	3.2%	13.4%	620
性別	男性	48.9%	25.0%	3.2%	27.1%	5.7%	11.8%	5.4%	2.1%	5.7%	10.4%	3.9%	27.1%	2.5%	12.5%	280
	女性	64.4%	11.2%	2.1%	27.6%	3.2%	9.4%	10.0%	1.8%	6.5%	7.1%	4.4%	12.9%	3.8%	14.1%	340
年齢	18-29歳	61.9%	16.7%	0.0%	26.2%	0.0%	4.8%	4.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	2.4%	23.8%	42
	30-39歳	61.3%	13.1%	2.9%	32.1%	2.9%	10.2%	8.8%	4.4%	7.3%	6.6%	4.4%	16.1%	1.5%	15.3%	137
	40-49歳	60.0%	15.4%	2.6%	28.2%	2.6%	10.8%	10.8%	1.0%	6.2%	6.2%	4.1%	23.6%	3.1%	9.2%	195
	50-59歳	52.9%	23.2%	2.9%	23.2%	5.8%	9.4%	6.5%	1.4%	5.8%	10.9%	4.3%	16.7%	4.3%	13.8%	138
	60-69歳	52.8%	18.0%	1.1%	24.7%	11.2%	11.2%	5.6%	2.2%	6.7%	15.7%	4.5%	22.5%	2.2%	14.6%	89
	70歳以上	47.4%	26.3%	10.5%	31.6%	0.0%	26.3%	0.0%	0.0%	10.5%	15.8%	10.5%	15.8%	15.8%	10.5%	19
居住地	門司区	52.2%	16.4%	6.0%	29.9%	1.5%	6.0%	11.9%	3.0%	4.5%	7.5%	1.5%	17.9%	4.5%	17.9%	67
	小倉北区	61.9%	21.6%	2.1%	27.8%	3.1%	7.2%	6.2%	1.0%	5.2%	8.2%	3.1%	19.6%	2.1%	10.3%	97
	小倉南区	61.5%	18.2%	1.4%	27.3%	2.8%	11.2%	9.1%	1.4%	4.9%	5.6%	4.9%	20.3%	2.8%	11.2%	143
	若松区	58.6%	6.9%	0.0%	17.2%	6.9%	19.0%	5.2%	5.2%	8.6%	13.8%	5.2%	19.0%	0.0%	15.5%	58
	八幡東区	54.8%	19.0%	0.0%	33.3%	4.8%	9.5%	2.4%	2.4%	4.8%	9.5%	2.4%	23.8%	4.8%	7.1%	42
	八幡西区	57.4%	16.0%	4.1%	25.4%	6.5%	11.2%	7.1%	1.2%	5.3%	8.3%	3.0%	17.8%	4.7%	16.0%	169
戸畑区	43.2%	25.0%	2.3%	38.6%	4.5%	9.1%	13.6%	2.3%	15.9%	13.6%	13.6%	20.5%	2.3%	13.6%	44	

：各属性で上位3位までの回答。3位が同率の場合もある。

※3つまで複数回答可

「今のところはスタジアムで観戦するつもりはない」とした理由について過去3か年で経年比較を行うと、「サッカーに関心がないから」、「スタジアムへの交通の便が不便だから」、「試合がある日（基本的に土曜・日曜）は、仕事・家事等で時間的余裕がないから」については2016年より減少傾向にある一方、「ギラヴァンツ北九州は弱いと思うから」、「サッカーには関心はあるが、J3（※2016年調査ではJ2）に関心がないから」が2016年から10ポイント近く2018年調査では上昇していることが目立つ。2016シーズンにJ2最下位となり、2017、2018シーズンはJ3に所属していることが観戦意欲の低下に繋がっていると考えられる。



⑧ ギラヴァンツ北九州への愛着

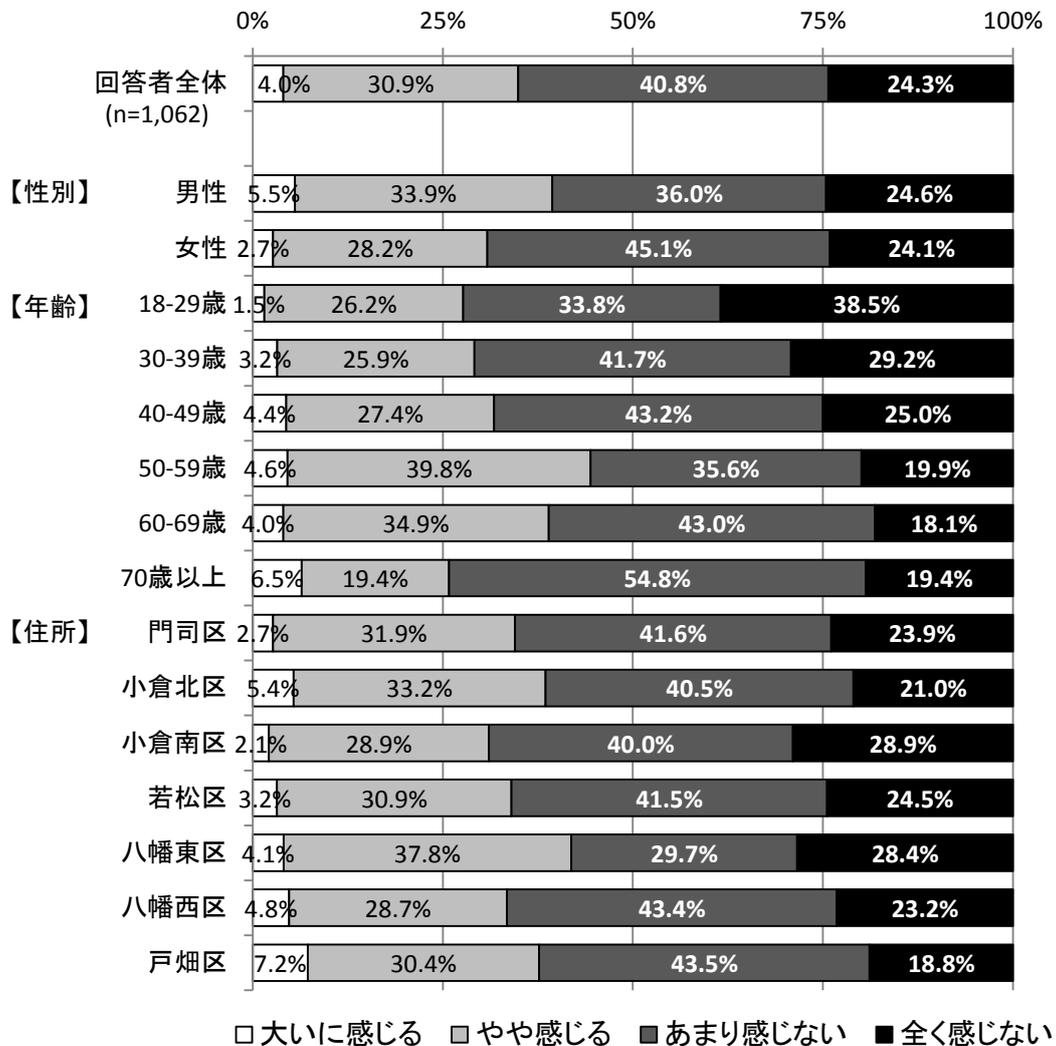
※ 全回答者が対象の設問

あなたは、ギラヴァンツ北九州に対して「愛着」を感じますか。(回答は1つ)

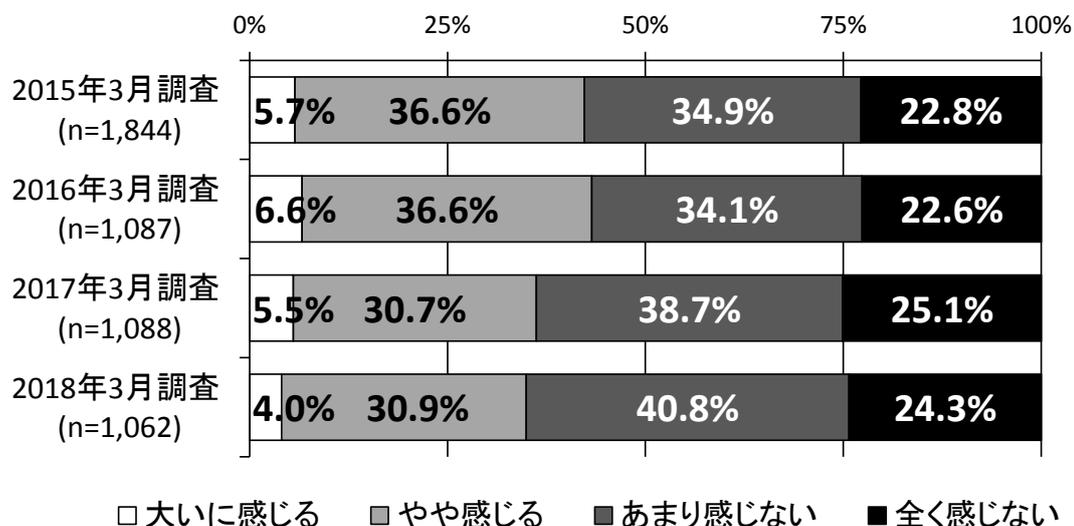
1. 大いに感じる
2. やや感じる
3. あまり感じない
4. 全く感じない

ギラヴァンツ北九州に対して愛着を感じるかどうか尋ねたところ、愛着を「大いに感じる」4.0%、「やや感じる」30.9%であり、愛着を感じる回答者は34.9%となっている。

基本属性別に見ると、「女性」「若年層」「小倉南区」等において愛着を感じる回答者が少ない傾向が見られる。



ギラヴァンツ北九州への愛着について経年変化を見ると、愛着を感じる市民は微減傾向にあることがうかがわれる。



※2010、2012、2013年調査では当該設問なし

5. おわりに

本稿では2018年3月に実施した「ギラヴァンツ北九州およびスタジアムに関する北九州市民意識調査」によって得た集計データについて、過去の一連の調査との経年比較を行いながら整理した。

結果として、ミクニワールドスタジアム北九州については、来場者からの評価は高く、来場者による経済効果も小倉中心部においては高いと想定される結果が得られたものの、市民に広く親しまれるスタジアムとなるためには用途の多角化などの課題がある点が明らかとなった。

ギラヴァンツ北九州については、市民のスタジアム観戦意欲が減少傾向にあり、愛着を持つ市民も30%台にとどまるなど、市民への浸透に大きな余地があることが2018年3月調査でも改めて確認でき、また、J3降格が観戦意欲の低下を高めていることが確認できた。

ミクニワールドスタジアム北九州やギラヴァンツ北九州は、北九州市の魅力や活力を高めるハード・ソフトの貴重な地域資源であり、その機能を発揮することは重要な地域課題と言える。地域の様々な主体が協働して活性化に努めていくことが求められる。

本稿では集計データの単純な提示に留まっているが、今後は分析を進めるとともに、今後も継続的に市民意識調査を実施し、ミクニワールドスタジアム北九州やギラヴァンツ北九州の現状と課題を明らかにするデータを地域に提供していく所存である。

注

- 1) 本研究の目的は、筆者の実施した過去の一連の調査研究と共通したものであるため、南(2016)の記述をもとに2017年度の状況を踏まえて加筆修正を行っている。

参考文献

- 1) 南博、神山和久、片岡寛之（2010）「Jリーグ加盟当初のギラヴァンツ北九州に関する市民意識分析」、北九州市立大学都市政策研究所『スポーツを通じた地域活性化に関する基礎的研究』、pp.37-48
- 2) 南博（2012）「Jリーグ加盟3年目を迎えるギラヴァンツ北九州に関する市民意識分析」、北九州市立大学都市政策研究所『2011年度におけるギラヴァンツ北九州に関する調査研究』、pp.11-21
- 3) 南博（2013）「2013年シーズン当初のギラヴァンツ北九州に対する市民意識調査速報」北九州市立大学都市政策研究所『北九州における「集客」の現状と課題～ギラヴァンツ北九州、B-1 グランプリ in 北九州～』、pp.29-38
- 4) 南博（2015）「2015年シーズン開幕直前のギラヴァンツ北九州に対する市民意識」、北九州市立大学都市政策研究所『北九州における集客イベントの効果と展望』、pp.59-67
- 5) 南博（2016）「2016年シーズン開幕直後のギラヴァンツ北九州に対する市民意識」、北九州市立大学都市政策研究所『北九州における集客イベントの効果と展望（2）』、pp.19-28
- 6) 南博（2017）「2017年シーズン開幕直後のギラヴァンツ北九州および北九州スタジアムに対する市民意識調査の集計データ（速報）」北九州市立大学地域戦略研究所『北九州における集客イベントの効果と展望（3）』、pp.45-59

[参考] ギラヴァンツ北九州のホームゲーム入場者数の推移 (2008～2017年)

北九州市立大学 地域戦略研究所 教授 南 博

ニューウェーブ北九州がアマチュアの全国リーグであるJFLに所属した2008・2009年、およびギラヴァンツ北九州に改称してJリーグに加盟した2010年から直近の2017年までの、ギラヴァンツ北九州ホームゲーム（北九州市内で開催）の入場者数の推移等を示す。

表1 ギラヴァンツ北九州のホームゲーム入場者数の推移（2008～2017年）

(出典) JFL（日本フットボールリーグ）公式記録、Jリーグ「J.LEAGUE Data Site」の記載内容をもとに作成

年	試合日	カテゴリ/ 最終順位	対戦相手	天気	北九州 勝敗	スコア	入場者数 (人)	スタジアム	年合計 入場者数	一試合平均 入場者数
2008	3.20	JFL ※アマチュア	SAGAWA	晴のち曇	△	1-1	959	鞆ヶ谷	19,539	1,149
	4.6		高崎	晴	○	1-0	804	本城		
	4.20		刈谷	晴	○	1-0	725	本城		
	5.3		鳥取	晴	△	1-1	1,457	本城		
	5.11		佐川印刷	曇	△	1-1	803	本城		
	5.25		流経大	曇のち晴	○	4-2	756	本城		
	6.8		栃木	曇	●	2-3	956	本城		
	6.22		Honda	曇	△	2-2	1,181	本城		
	6.29		富山	曇のち雨	○	2-0	1,204	本城		
	7.6		琉球	晴	●	0-1	1,554	本城		
	7.20		三菱水島	曇のち晴	○	2-0	1,061	本城		
	8.3		TDK	晴	●	0-2	1,028	鞆ヶ谷		
	8.17		ソニー仙台	曇のち晴	●	0-3	1,124	鞆ヶ谷		
	10.5		ジェフリザーブズ	曇	○	3-2	1,066	本城		
	11.1		岡山	晴	○	3-1	1,564	本城		
11.9	MIO	曇	●	0-1	1,752	本城				
11.23	横河	晴	○	2-1	1,545	鞆ヶ谷				
2009	3.15	JFL ※アマチュア	ジェフリザーブズ	晴	△	0-0	9,856	本城	57,947	3,409
	3.29		TDK	曇	●	0-1	1,769	本城		
	4.12		佐川印刷	晴	○	2-1	1,520	本城		
	4.19		ホンダロック	晴	○	2-0	1,618	本城		
	4.29		刈谷	晴	○	2-0	1,927	本城		
	5.10		流経大	晴	○	4-0	1,660	本城		
	5.24		Honda	曇のち晴	△	0-0	3,017	本城		
	6.7		長崎	曇	○	1-0	8,157	本城		
	6.21		高崎	曇	●	1-2	1,365	本城		
	7.18		ソニー仙台	晴	○	1-0	2,117	本城		
	8.1		横河	曇	△	2-2	2,307	本城		
	8.15		鳥取	雨	△	0-0	2,325	本城		
	9.12		MIO	曇	○	1-0	2,028	本城		
	10.4		三菱水島	晴	●	2-3	7,683	本城		
	10.25		SAGAWA	曇	△	1-1	3,437	本城		
11.15	琉球	曇	○	4-1	3,349	本城				
11.29	町田	曇	△	1-1	3,812	本城				
Jリーグ加盟										

年	試合日	カテゴリ/ 最終順位	対戦相手	天気	北九州 勝敗	スコア	入場者数 (人)	スタジアム	年合計 入場者数	一試合平均 入場者数	
2010	3.14	J 2	徳島	曇	●	1-3	4,304	本城	75,393	4,189	
	3.21		東京V	晴	○	1-0	3,205	本城			
	4.4		千葉	晴	●	0-3	5,746	本城			
	4.18		栃木	曇	△	1-1	2,596	本城			
	4.29		岐阜	晴	●	0-1	2,799	本城			
	5.9		札幌	晴	●	0-1	4,061	本城			
	5.22		福岡	曇のち雨	●	0-1	7,398	本城			
	6.6		甲府	晴	△	1-1	2,941	本城			
	7.18		熊本	晴	△	2-2	5,072	本城			
	8.1		水戸	晴	△	1-1	2,389	本城			
	8.15		横浜C	晴	●	0-4	5,271	本城			
	8.28		柏	晴	●	0-2	4,681	本城			
	9.19		岡山	晴	△	2-2	4,092	本城			
	9.23		草津	晴	●	0-1	2,402	本城			
	10.2		大分	雨	△	1-1	7,470	本城			
	10.30	19位 (19クラブ中)	富山	曇	●	1-2	2,496	本城			
	11.14	愛媛	晴	●	0-3	2,678	本城				
	11.23	鳥栖	曇	●	0-1	5,792	本城				
2011	3.6	J 2	千葉	雨	●	0-3	3,359	本城	76,976	4,051	
	4.24		鳥取	晴	●	0-2	3,101	本城			
	5.8		水戸	霧	○	1-0	3,199	本城			
	5.22		京都	晴	○	1-0	2,911	本城			
	5.29		富山	曇	○	2-1	1,336	本城			
	6.12		鳥栖	雨	△	0-0	2,524	本城			
	6.26		草津	曇	○	2-1	2,340	本城			
	7.2		大分	曇	○	3-0	6,670	本城			
	7.17		岡山	晴	●	1-2	4,686	本城			
	7.30		F東京	晴	○	1-0	6,909	本城			
	8.21		愛媛	曇	△	2-2	5,022	本城			
	9.3		横浜C	雨	△	2-2	5,012	本城			
	9.10		徳島	曇	△	1-1	4,021	本城			
	9.17		札幌	雨	●	0-3	4,693	本城			
	10.1		岐阜	晴	○	3-2	3,492	本城			
	10.19		湘南	晴	△	0-0	3,011	本城			
	10.29		8位 (20クラブ中)	栃木	雨	○	2-1	2,303			本城
	11.12		熊本	晴	○	2-0	5,307	本城			
11.27	東京V	曇	●	1-2	7,080	本城					
2012	3.4	J 2	徳島	雨	●	1-2	3,160	本城	70,274	3,346	
	3.11		岡山	晴	△	0-0	4,009	本城			
	3.20		水戸	曇	○	1-0	2,558	本城			
	4.8		鳥取	晴	○	1-0	3,230	本城			
	4.22		山形	晴	●	0-1	3,286	本城			
	4.30		千葉	雨	●	1-2	2,112	本城			
	5.6		横浜C	晴	●	1-2	3,702	本城			
	5.20		東京V	晴	●	1-5	3,491	本城			
	6.2		湘南	曇	○	3-2	2,677	本城			
	6.13		栃木	晴	△	1-1	2,391	本城			
	6.24		大分	雨	●	0-2	2,129	本城			

年	試合日	カテゴリ/ 最終順位	対戦相手	天気	北九州 勝敗	スコア	入場者数 (人)	スタジアム	年合計 入場者数	一試合平均 入場者数
	7.8	9位 (22クラブ中)	愛媛	晴	○	2-0	2,389	本城		
	7.15		草津	晴	●	0-1	2,894	本城		
	8.5		町田	晴	△	1-1	2,384	本城		
	8.19		福岡	晴	○	4-2	7,637	本城		
	9.2		熊本	曇	○	2-0	4,794	本城		
	9.14		岐阜	曇	○	2-1	2,853	本城		
	9.23		甲府	晴	●	2-3	3,254	本城		
	10.7		松本	晴	●	0-1	3,292	本城		
	10.28		京都	晴	○	2-0	3,916	本城		
	11.4		富山	曇	○	1-0	4,116	本城		
2013	3.3	J2 16位 (22クラブ中)	富山	晴	●	1-2	2,506	本城	66,665	3,175
	3.20		東京V	曇	△	1-1	4,509	本城		
	3.24		山形	晴	●	1-2	3,146	本城		
	4.7		愛媛	曇	○	1-0	1,607	本城		
	4.21		水戸	晴	●	0-2	2,311	本城		
	4.28		栃木	晴	●	0-2	2,628	本城		
	5.6		札幌	晴	●	1-2	3,100	本城		
	5.19		横浜C	曇	△	1-1	3,185	本城		
	6.8		G大阪	曇	●	0-1	7,207	本城		
	6.15		熊本	曇	○	7-0	3,819	本城		
	7.3		長崎	雨	●	1-2	2,105	本城		
	7.7		徳島	晴	●	0-2	1,732	本城		
	7.20		京都	晴	△	1-1	2,555	本城		
	7.27		松本	曇	●	1-2	2,142	本城		
	8.11		千葉	晴	○	1-0	2,938	本城		
	8.21		岐阜	晴	○	2-0	3,258	本城		
	9.1		神戸	雨	●	2-3	1,829	本城		
	9.22		岡山	晴	○	2-1	3,143	本城		
10.6	福岡	晴	●	0-2	7,058	本城				
11.3	群馬	雨	○	3-2	1,682	本城				
11.17	鳥取	曇	○	2-1	4,205	本城				
2014	3.2	J2	京都	曇	●	1-3	3,355	本城	76,072	3,622
	3.16		水戸	晴	○	1-0	2,903	本城		
	3.30		讃岐	曇	○	2-1	1,573	本城		
	4.13		磐田	雨	○	3-2	3,970	本城		
	4.26		山形	晴	●	0-1	3,367	本城		
	5.3		横浜C	晴	○	2-1	5,581	本城		
	5.18		群馬	晴	○	2-1	2,766	本城		
	5.31		栃木	晴	●	0-1	3,112	本城		
	6.7		熊本	曇	△	1-1	3,702	本城		
	6.21		千葉	雨	○	1-0	1,462	本城		
	7.5		愛媛	曇	●	0-3	3,027	本城		
	7.26		大分	晴	△	1-1	4,630	本城		
	8.3		札幌	曇時々雨	○	2-0	2,493	本城		
	8.17		岡山	晴	○	2-1	4,223	本城		
	8.24		長崎	曇	○	2-1	3,658	本城		
	9.6		福岡	曇	●	3-5	6,516	本城		
	9.23		松本	雨	△	0-0	3,855	本城		

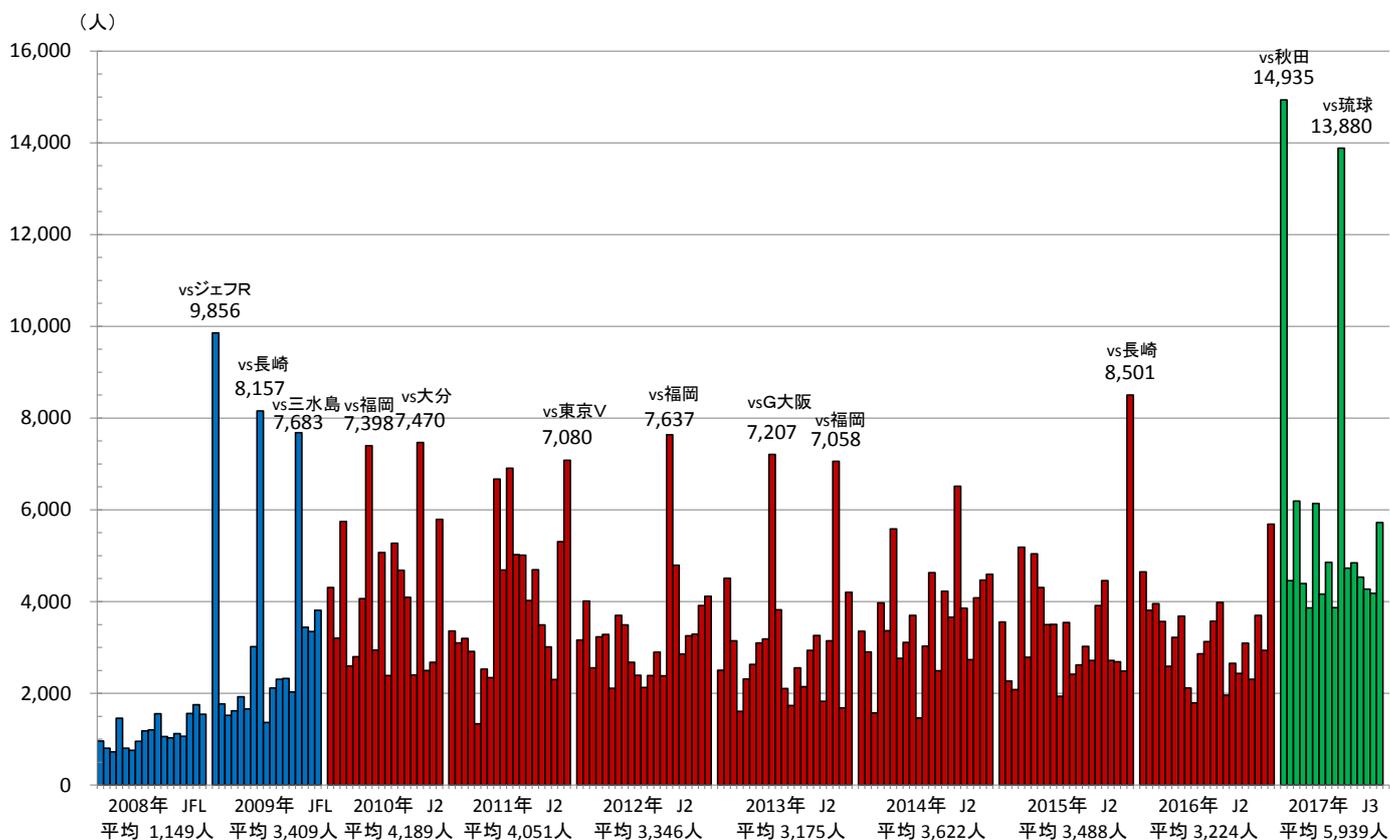
年	試合日	カテゴリ/ 最終順位	対戦相手	天気	北九州 勝敗	スコア	入場者数 (人)	スタジアム	年合計 入場者数	一試合平均 入場者数
	10.4	5位 (22クラブ中)	富山	晴	△	2-2	2,734	本城		
	10.19		東京V	晴	○	2-1	4,080	本城		
	10.26		岐阜	晴	○	2-0	4,469	本城		
	11.9		湘南	曇	●	0-4	4,596	本城		
2015	3.15	J2	徳島	晴	○	2-0	3,556	本城	73,243	3,488
	3.29		群馬	晴	●	0-1	2,267	本城		
	4.5		讃岐	曇	○	2-0	2,080	本城		
	4.19		福岡	雨	●	0-1	5,184	本城		
	5.3		岐阜	雨	○	2-1	2,787	本城		
	5.9		C大阪	晴	●	0-3	5,041	本城		
	5.31		大分	晴	○	2-1	4,309	本城		
	6.14		熊本	曇	○	2-0	3,498	本城		
	6.28		岡山	晴	●	2-3	3,504	本城		
	7.4		金沢	曇	△	1-1	1,939	本城		
	7.18		東京V	晴	●	0-1	3,543	本城		
	7.22		札幌	雨	△	1-1	2,419	本城		
	8.1		大宮	晴	●	1-2	2,617	本城		
	8.23		水戸	晴	△	2-2	3,021	本城		
	9.20		千葉	晴	○	3-1	2,717	本城		
	9.27		磐田	晴	●	2-3	3,911	本城		
	10.4		横浜C	晴	○	3-1	4,455	本城		
	10.18		愛媛	晴	○	3-2	2,719	本城		
	11.1		京都	曇	●	1-2	2,688	本城		
	11.8		栃木	雨	△	2-2	2,487	本城		
	11.23		長崎	曇	○	2-1	8,501	本城		
	2016		2.28	J2	山形	晴	○	1-0		
3.6		山口	曇		●	0-1	3,812	本城		
3.20		熊本	晴		△	1-1	3,951	本城		
4.9		横浜C	晴		●	0-4	3,569	本城		
4.23		清水	曇		●	1-2	2,589	本城		
5.3		長崎	雨		△	2-2	3,219	本城		
5.22		京都	晴		●	1-2	3,682	本城		
6.8		群馬	曇		●	0-3	2,115	本城		
6.12		金沢	雨		○	3-2	1,795	本城		
7.3		東京V	曇		○	2-1	2,864	本城		
7.16		松本	晴		●	1-2	3,125	本城		
7.31		岡山	晴		●	1-3	3,575	本城		
8.11		千葉	晴		●	0-2	3,981	本城		
8.14		愛媛	晴		△	1-1	1,958	本城		
9.11		徳島	曇		●	0-1	2,654	本城		
9.18		C大阪	雨		●	0-1	2,434	本城		
10.2		札幌	晴		△	0-0	3,095	本城		
10.16		讃岐	曇		○	3-0	2,307	本城		
10.30		岐阜	晴		○	2-1	3,700	本城		
11.6		町田	晴		●	1-3	2,937	本城		
11.12	水戸	晴	△	2-2	5,689	本城				

J3降格

年	試合日	カテゴリ/ 最終順位	対戦相手	天気	北九州 勝敗	スコア	入場者数 (人)	スタジアム	年合計 入場者数	一試合平均 入場者数
2017	3.12	J 3	秋田	晴	△	1-1	14,935	ミクスタ	95,023	5,939
	3.26		C大阪 U23	晴	○	1-0	4,455	ミクスタ		
	4.30		YS横浜	晴	○	3-2	6,192	ミクスタ		
	5.14		鳥取	晴	○	2-0	4,395	ミクスタ		
	5.28		F東京 U23	晴	○	1-0	3,864	ミクスタ		
	6.10		G大阪 U23	曇	○	2-1	6,140	ミクスタ		
	6.25		長野	曇	●	1-2	4,160	ミクスタ		
	7.8		盛岡	曇のち雨	○	5-1	4,857	ミクスタ		
	8.19		藤枝	晴	●	0-1	3,868	ミクスタ		
	8.26		琉球	晴	○	2-0	13,880	ミクスタ		
	9.9		福島	曇	●	0-1	4,727	ミクスタ		
	9.23		富山	曇	●	0-2	4,843	ミクスタ		
	10.1		相模原	晴	○	3-0	4,532	ミクスタ		
	10.15		鹿兒島	雨	●	0-4	4,270	ミクスタ		
	11.5	栃木	晴	○	3-2	4,182	ミクスタ			
	11.26	沼津	曇	△	0-0	5,723	ミクスタ			
		9位 (17クラブ中)								

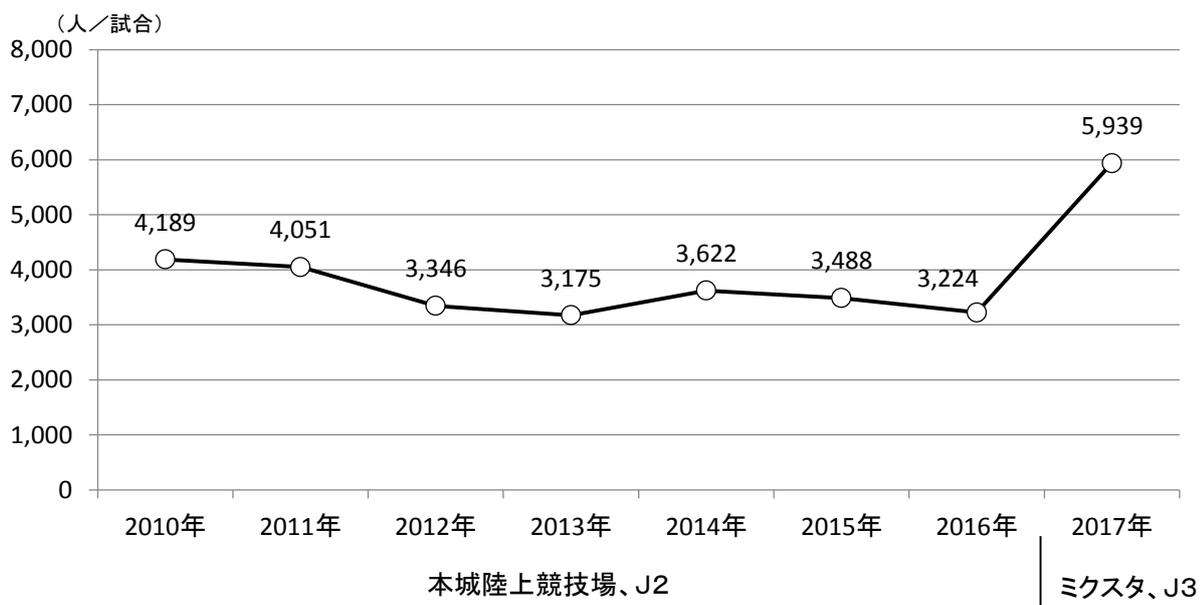
注1) 「北九州勝敗」欄 ○：北九州勝ち △：引分 ●：北九州負け

注2) 「スタジアム」欄 鞆ヶ谷：北九州市立鞆ヶ谷競技場（戸畑区）
本城：北九州市立本城陸上競技場（八幡西区）
ミクスタ：北九州スタジアム（ミクニワールドスタジアム北九州）（小倉北区）



(出典) JFL (日本フットボールリーグ) 公式記録、Jリーグ「J.LEAGUE Data Site」の記載内容をもとに作成

図1 ギラヴァンツ北九州のホームゲーム入場者数の推移 (2008～2017年)



(出典) Jリーグ「J.LEAGUE Data Site」の記載内容をもとに作成

図2 Jリーグ加盟後のギラヴァンツ北九州のホームゲーム平均入場者数の推移
(2010～2017年)

北九州市立大学 地域戦略研究所
2017年度 地域課題研究

北九州における集客イベントの効果と展望
(4)

～ ミクニワールドスタジアム北九州 オープン1年目の現況調査 ～

2018年3月31日発行

発行 公立大学法人 北九州市立大学
地域戦略研究所
〒802-8577 北九州市小倉南区北方4丁目2-1
TEL 093-964-4302
FAX 093-964-4300
E-mail chiikiken@kitakyu-u.ac.jp
